NUEVA

ヌエバでチャンピオンを目指せ!!



国際ハンドボール連盟公認球

日本リーグ唯一の公式試合球

全日本大学選手権（インカレ）唯一の公式試合球



日本ハンドボール協会検定球



本大会試合球

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H300WRB　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●3号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

国際ハンドボール連盟公認球
日本ハンドボール協会検定球

32H200WRB　ヌエバ

●手縫い●天然皮革●2号球●32枚パネル●白×赤×青×黒

巻頭言

「文化としてのハンドボール」を楽しもう



（社）全国高等専門学校体育協会ハンドボール競技専門部委員長
古屋正俊

「全員参加でハンドボール文化の構築」が、21世紀に向けての日本ハンドボール協会の基本理念です。その具体的な活動として、日本協会は、普及と強化のための「ナショナルトレーニングシステムの構築」と、その財源確保のための「がんばれハンドボール10万人会の推進と定着」を基本方針として掲げています。生涯スポーツとして、より長いスパンで、いつでもどこでも誰でもが気軽にハンドボールを楽しむためには、「文化としてのハンドボール」の認識は大切だと思います。

「文化としてのハンドボール」の楽しさは、試合や練習といった「コートの中」で同時体験する楽しさだけでなく、大会前のワクワクするような予期的な楽しさや、大会を振り返る想起的楽しさなど、試合や練習に直接関係のない「コートの外」空間にかかわる「楽しさ」を、どのように膨らませるかがポイントになりそうです。人気スポーツは、その種目をとりまく楽しみ方の裾野が広く、その話題性は、日常の生活文化の中にしっかりと根づいています。マイナースポーツはその楽しさが「コートの中」（選手、役員、マニアといった関係者）だけに限定されているようです。

「がんばれハンドボール10万人会」の推進は、潜在的なハンドボールファンを開拓し、そのネットワークを通して、ハンドの楽しさが広く伝播されていくことが期待されます。「ハンドボール文化の構築」に大変意味がある活動と思います。高専ハンド専門部としても、微力ではありますが、今後ともOBや保護者、関係者に積極的にアナウンスしていきたいと考えております。

高等専門学校（国立54、公立5、私立3校）には、高専のスポーツ大会を統括する（社）全国高等専門学校体育協会（14種目で組織）があり、高専ハンドはその一つです。小さな組織ではありますが、これまで日本協会と各都道府県協会のご指導、ご協力を得ながら、毎年夏に全国大会を開催し、今年度は第27回大会が北海道・釧路で開催されます。

高専生にとって、全国の高専ハンドボーラーが集うこの大会は、日本協会主催の唯一の公式大会として、ハンドボールの魅力を再確認し、互いの交流の輪を広げる貴重な機会となっています。専門部としても、「文化としてのハンドボール」の視点から、高専ハンドボールの普及発展に鋭意努力していきたいと思います。一層のご指導、ご協力をお願いいたします。

高松宮杯　第41回全日本実業団ハンドボール選手権大会

男子　湧永製薬、女子　オムロンが制す

第41回全日本実業団ハンドボール選手権大会は、６月29日から７月２日まで、愛知県中村スポーツセンターを中心に開催され、男子12、女子11チームが参加して熱戦が繰り広げられた。

男子の決勝は、湧永製薬と本田技研の１点を争う白熱した戦いとなったが、湧永が逃げきり優勝を飾った。女子の決勝はオムロンとイズミの顔合わせとなったが、オムロンが前半の劣勢を後半の立ち上がりに逆転、その後もリードを広げ、８点差をつけて快勝した。

男　子

■準決勝

湧　永　製　薬　26（12―7／14―13）20　OSAKI　OSOL

［戦評］前半、湧永はブルーノ、山口、杉山、中山と190cm台の高い一線ディフェンスを敷く。一方、ＯＳＡＫＩは辻をトップとした３―２―１の厚いディフェンスを敷き、相手のミスからの速攻をねらう。しかし、再三湧永ＧＫ坪根の好守にチャンスをつぶされる。湧永はサイド下川、小沢で着実に加点し、ジワジワと点差を広げ、前半12―７と湧永リードで終了する。

後半に入り、ＯＡＳＫＩは加藤、森脇らが高いディフェンスの間からロングをねらい、追い上げを見せようとするが、湧永は田場の気迫あふれるプレーで勢いに乗り、途中10点差まで点差が開き、高さとパワーに勝る湧永が26―20で快勝した。

本　田　技　研　21（9―10／12―8）18　大　同　特　殊　鋼

［戦評］前半、互角の立ち上がりから先にリードしたのは大同。白の目が覚めるようなシュートが本田ゴールに突き刺さり、ペースをつかんだ。しかし本田は一時ＣＰ３人のピンチをしのいだ後、阿部のサイドなどで追い上げ、大同１点リードで前半を終了した。

後半、大同は一時４点リードをしたが、10分過ぎから本田が猛反撃。堅いディフェンスからストックラン、ヴォルの両外国人のシュートが次々とゴールを襲い逆転。一気に大同を引き離して勝利を収めた。本田の後半の意地と集中力は目を見張るものであった。

■３位決定戦

大　同　特　殊　鋼　28（11―8／17―7）15　OSAKI　OSOL

［戦評］立ち上がりからＯＳＡＫＩは辻をトップに積極的な３―２―１ディフェンスで大同のフローター陣をチェック。攻めては加藤、辻の巧打で常にリードを奪う。しかし徐々に相手ディフェンスに慣れてきた大同は朴のロング等で20分には同点に追いつき、その後は松林、冨本らで加点し、試合の主導権を握る。

後半に入っても大同の組織化された一線ディフェンスがよく機能し、失点を食い止め、攻撃もセット、速攻とバランス良い攻撃力でＯＳＡＫＩを圧倒、余裕の試合運びを見せた大同の順当勝ちであった。

■決勝戦

湧　永　製　薬　20（12―9／8―9）18　本　田　技　研

［戦評］ゲーム開始から湧永はセンター森山のリードから中山、ブルーノのロング、またポスト、サイドとうまく攻撃を組み立て、序盤16分で８―４とリードする。しかし、タイムアウトをとり落ち着きを取り戻した本田は直後にエースのヴォルがロングシュートを連発。白熱した展開となったゲーム前半は湧永３点リードで折り返す。

後半も山口のポスト２連取、中山のロングで加点する湧永に対し本田もヴォル、阿部のサイド等で反撃、また両チームとも相手反則退場の時間を得点に絡め、予想通り残り５分の勝負となる。まず55分40秒、新加入ダグルのステップで19―18とした湧永はその後の攻撃を粘り強く守り、58分55秒小沢のサイドシュートで２点差、結局そのまま歓喜のタイムアップを迎えた。

最後まで集中力を持続した湧永の快勝ゲームであった。

【最終順位】

1位	湧永製薬	7位	トヨタ車体
2位	本田技研	8位	本田技研熊本
3位	大同特殊鋼	9位	アラコ九州
4位	OSAKI　OSOL	10位	デンソー　ファドレス
5位	三陽商会	11位	トヨタ自動車
6位	日新製鋼	12位	ケーブルネット氷見

女　子

■準決勝

オ　ム　ロ　ン　30（13―14／17―8）22　イ　ズ　ミ

［戦評］オムロン大石のロングシュートでスタート。その後、イズミは呉を中心に早い展開から青戸の２連続シュー

ト等で7分には6—3と3点のリード。しかし、オムロンも山下、大石のロングシュートですぐさま追いつき、2点リード。その後、青戸、呉の得点でイズミが逆転し、イズミが1点差で折り返す。

後半立ち上がりから一進一退の激しい攻防が続き、陳のポストシュート、宮本の速攻でオムロンが3点差とする。その後もオムロンの硬いディフェンスからの連続速攻で残り5分で8点のリードを奪う。終盤に入りイズミも青戸、呉、岩本のシュートで反撃するが、7点差でオムロンが逃げ切った。

立山アルミ 21 (9—8 / 12—5) 13 北國銀行

［戦評］両チームとも日本人選手同士の戦いとなったこの試合、立ち上がりはお互い気合いの入った好ディフェンスで相手の攻撃を防ぎ、一進一退のロースコアの展開となった。立山1点リードの前半22分過ぎから北國が10番北川のポストなどで3連取。抜け出すかに見えたが、逆に前半残り5分から5番前山のミドル、カットインなどで立山がふんばり、1点差で前半を終えた。

後半は10分過ぎから、立山のディフェンスが北國のゴールを防ぎ、8番新畑の速攻、4番水野のカットイン、14番中塚の活躍などで試合を決めた。北國は最後まで自分たちのリズムが作れず、後半は5得点と立山に終始圧倒された。立山アルミの気合いと集中力が勝った試合であった。

■3位決定戦

イズミ 27 (10—12 / 17—10) 22 北國銀行

［戦評］前半、北國は桶のロングで先取。その後も中村のロング、近藤の速攻などで6連続得点と好スタートを切る。一方イズミは、呉がマンツーマンにつかれるなど、攻撃のリズムをつかむことができず、苦しい展開となる。しかし、13分でのタイムアウトの後、呉からのポスト、速攻などでよく追い上げ、前半12—10の北國リードで折り返す。

後半、開始後イズミは、川村のロング、小島の速攻で同点とすると、その後は一進一退の展開となる。しかし、6分過ぎからイズミは橋詰、杉本の活躍で6連続得点と、北國に4点差をつけ、イズミ有利で進む。北國は大事な場面でのシュートミスが響き、イズミに逃げ切られ惜敗する。

■決勝戦

オムロン 23 (10—8 / 13—7) 15 立山アルミ

［戦評］前半立ち上がり、オムロンは山下、大石のロングで勢いに乗り、試合の流れをつかみ、5—1とリードする。立山はオムロンの積極的な一線ＤＦを攻め切れず、リズムをつかむことができない。しかし、立山ＧＫの浅井がよく守り、オムロンへの試合の流れを止め、決勝にふさわしい、緊迫したゲームとなる。立山は中塚の活躍で徐々に追いつくが、オムロンは大石のロングがよく決まり、10—8のオムロンリードで終了する。

後半に入り、両チーム共焦りからかミスが目立ち、目まぐるしいゲーム展開となる。オムロンは疲れからディフェンスが荒くなり、退場者が相次ぐが、立山はつけ入ることができない。結局、総合力で勝るオムロンが終始主導権を握り快勝した。

個人表彰

【男子】

〈最優秀監督賞〉
酒巻清治(湧永製薬)

〈最優秀選手賞〉
坪根敏宏(湧永製薬)

〈最優秀新人賞〉
該当者なし

〈ベストセブン賞〉
(GK)坪根敏宏(湧永製薬)
(CP)中山剛(湧永製薬)
(〃)ブラマニス・ブルーノ(湧永製薬)
(〃)山口修(湧永製薬)
(〃)小沢勝利(湧永製薬)
(〃)フレデリック・ヴォル(本田技研)
(〃)阿部展行(本田技研)

〈敢闘賞〉
下川真良(湧永製薬)
吉井丈晴(本田技研)
荻田圭(大同特殊鋼)
辻昇一(OSAKI OSOL)
元村東弘(三陽商会)
森雅之(日新製鋼)
角谷裕司(トヨタ車体)
譚崇聖(本田技研・熊本)
谷川一寿(アラコ九州)
長崎幸徳(デンソーファドレス)
三輪澄高(トヨタ自動車)
小川友康(ケーブルネット氷見)

【女子】

〈最優秀監督賞〉
西窪勝広(オムロン)

〈最優秀選手賞〉
隅幸恵(オムロン)

〈最優秀新人賞〉
水野央子(立山アルミ)

〈ベストセブン賞〉
(GK)山口文子(オムロン)
(CP)隅幸恵(オムロン)
(〃)大石真代(オムロン)
(〃)山下麗子(オムロン)
(〃)林千穂(オムロン)
(〃)中塚充子(立山アルミ)
(〃)新畑晴恵(立山アルミ)

〈敢闘賞〉
陳海雲(オムロン)
浅井友可里(立山アルミ)
杉本絵美(イズミ)
近藤智恵(北國銀行)
藤浦美絵(シャトレーゼ)
倉知光子(日立栃木)
阪野美恵子(ブラザー工業)
後藤恵理(ソニー国分)
土合仁都(香川銀行)
遠藤圭(ムネカタ)
工藤美穂(自衛隊体育学校)

【最終順位】

1位　オムロン
2位　立山アルミ
3位　イズミ
4位　北國銀行
5位　シャトレーゼ
6位　日立栃木
7位　ブラザー工業
8位　ソニー国分
9位　香川銀行
10位　ムネカタ
11位　自衛隊体育学校

男子の部

回戦	日程	対戦	スコア
1回戦	6/29(木)	日新製鋼 対 アラコ九州	33 - 24
1回戦	6/29(木)	OSAKI OSOL 対 トヨタ自動車	28 - 10
1回戦	6/29(木)	ケーブルネット氷見 対 三陽商会	18 - 31
1回戦	6/29(木)	本田技研熊本 対 デンソーファドレス	24 - 17
準々決勝	6/30(金)	湧永製薬 対 日新製鋼	30 - 13
準々決勝	6/30(金)	OSAKI OSOL 対 トヨタ車体	24 - 16
準々決勝	6/30(金)	本田技研 対 三陽商会	25 - 20
準々決勝	6/30(金)	本田技研熊本 対 大同特殊鋼	18 - 21
準決勝	7/1(土)	湧永製薬 対 OSAKI OSOL	26 - 20
準決勝	7/1(土)	本田技研 対 大同特殊鋼	21 - 18
決勝	7/2(日)	湧永製薬 対 本田技研	20 - 18

優勝　湧永製薬

日	日程	対戦	スコア	順位
第4日	7/2(日)	OSAKI OSOL 対 大同特殊鋼	15 - 28	3位　大同特殊鋼
第3日	7/1(土)	日新製鋼 対 トヨタ車体	24 - 22	
第3日	7/1(土)	三陽商会 対 本田技研熊本	34 - 16	
第4日	7/2(日)	日新製鋼 対 三陽商会	16 - 26	5位　三陽商会
第4日	7/2(日)	トヨタ車体 対 本田技研熊本	26 - 19	7位　トヨタ車体
第2日	6/30(金)	アラコ九州 対 トヨタ自動車	28 - 23	
第2日	6/30(金)	ケーブルネット氷見 対 デンソーファドレス	23 - 32	
第3日	7/1(土)	アラコ九州 対 デンソーファドレス	26 - 19	9位　アラコ九州
第4日	7/2(日)	トヨタ自動車 対 ケーブルネット氷見	25 - 14	11位　トヨタ自動車

女子の部

1回戦 6/29(木)	準々決勝 6/30(金)	準決勝 7/1(土)	決勝 7/2(日)

チーム	1回戦	準々決勝	準決勝	決勝
イズミ		27	22	
ムネカタ	11			
ブラザー工業	23	20		
日立栃木		19		
オムロン		23	30	23
立山アルミ		23	21	15
香川銀行	12			
シャトレーゼ	32	20		
ソニー国分	27	18		
自衛隊体育学校	17			
北國銀行		27	13	

優勝 オムロン

第2日 6/30(金)	第3日 7/1(土)	第4日 7/2(日)

チーム	第2日	第3日	第4日	順位
イズミ			27	3位 イズミ
北國銀行			22	
ブラザー工業		24		
日立栃木		26	25	5位 シャトレーゼ
シャトレーゼ		27	26	
ソニー国分		19		
ブラザー工業			23	7位 ブラザー工業
ソニー国分			19	
香川銀行	22	26		9位 香川銀行
自衛隊体育学校	21			
ムネカタ		19		

第41回全日本実業団ハンドボール選手権大会男女決勝戦の熱戦風景

男子決勝戦　湧永製薬対本田技研



女子決勝戦　オムロン対立山アルミ



第5回ジャパンオープントーナメント大会組合せ

平成12年8月10日～13日：宮城県

男子

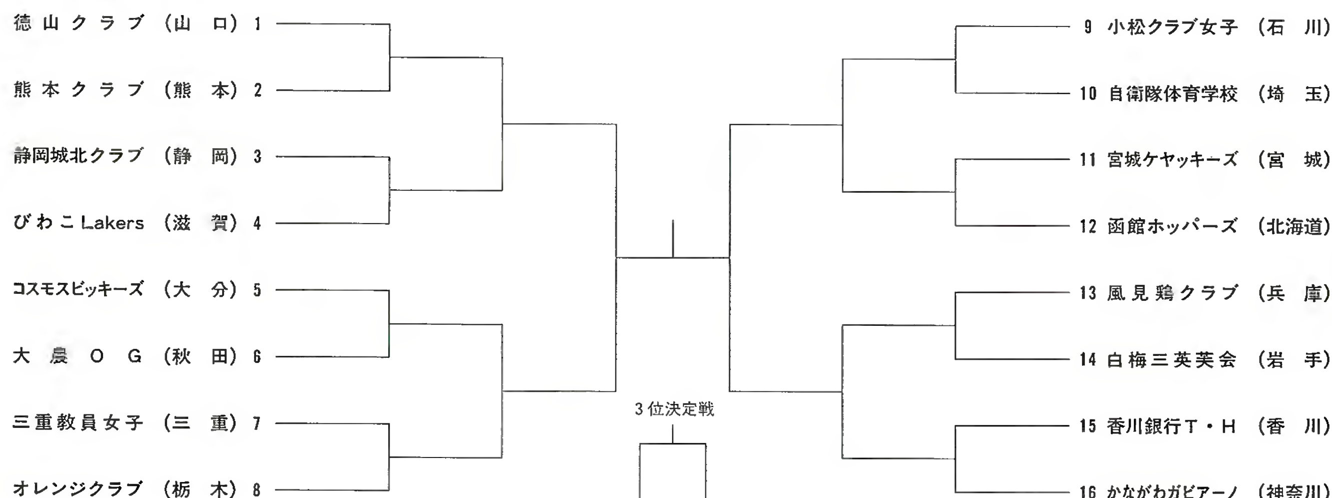
1回戦　2回戦　準々決勝　準決勝　決勝戦　準決勝　準々決勝　2回戦　1回戦
3位決定戦

日新製鋼（広島）1
福島クラブ（福島）2
静岡県教員団（静岡）3
葵クラブ（京都）4
白石クラブ（佐賀）5
愛媛教員クラブ（愛媛）6
野辺地クラブ（青森）7
チーム群馬（群馬）8
熊本教員クラブ（熊本）9
総社クラブ（岡山）10
SOCIO OSAKA（大阪）11
みかんクラブ（栃木）12
小金クラブ（千葉）13
大瀬クラブ（奈良）14
湯沢クラブ（秋田）15
大同クラブ（愛知）16

17 ケーブルネット氷見（富山）
18 ホンダクラブ（三重）
19 小松ウェンズデー（石川）
20 パームヒルズクラブ（沖縄）
21 エルムクラブ（北海道）
22 周南クラブ（山口）
23 西宮東クラブ（兵庫）
24 埼玉教員クラブ（埼玉）
25 三景（福井）
26 甲府クラブ（山梨）
27 滋賀クラブ（滋賀）
28 紫嵐会（宮城）
29 長崎クラブ（長崎）
30 花巻クラブ（岩手）
31 リリオ神奈川（神奈川）
32 香川クラブ（香川）

3位決定戦

女子



第4回女子世界学生ハンドボール選手権大会報告

第４回女子世界学生選手権大会がフランスのクレルモント・フェランで６月25日から７月２日まで開催された。

16か国による開催予定で、４グループによる予選を経て、次に順位決定リーグにより最終順位を決定する大会である。日本出発直前にＡグループの１チーム不参加が決定し、現地に入ってからＢグループのブラジル、Ｄグループのブルガリアの相次ぐ出場辞退があり、最終的に日本のいるＣグループだけが４チーム構成で残りの、Ａ、Ｂ、Ｄグループが３チーム構成という13か国により開催されることとなった。

このため、クレルモント・フェランに着いた日に、最初の予定にはなかった、オープニングセレモニーの後の、オープニングゲームを日本とチェコで行われることや、予選リーグ後の下位チーム（５チーム）による順位決定に関しても当初の組み合わせの変更があった。日本は予選リーグで、Ｃグループのロシア以外（スペイン、チェコ、日本）のチームがすべて１勝２敗でならび、得失点差で４位となった。その結果、本来当たらないはずのＤグループのアルジェリアとＣグループ３位のチェコによる３チームのリーグ戦となり、かつこのリーグ戦では日本対チェコに関しては予選リーグの結果（つまり日本はチェコに初戦で敗れたため）が生きることになり、日本は１敗からチェコは１勝から始まるリーグ戦となった。日本はこの順位決定戦においてアルジェリア、中国（第二延長の末）と残り２試合すべて勝ったが、11位という結果に終わった。最終的には日本は３勝２敗でこの大会を終了した。この大会を通して一つの目標である一試合20得点以上という目標を初戦のチェコ戦以外達成できたこと、またこの大会の得点王（１試合平均得点8.6点）に山田永子（筑波大学）が獲得したことは大変大きな成果であったといえる。　（笹倉清則）

選手団団長　久保義雄

「日本Ｕ—23のチームが参加、よく健闘し、明るい希望を与えてくれました。今回のスタッフ、選手、役員に対し大変誇りに感じます。なお、今回の遠征にご協力賜りました大学、協会、全日本学連、企業にたいしまして紙面をお借りして厚くお礼申し上げる次第です。」

水上　一　監督

「目標としていたベスト６入りは達成できませんでしたが、優勝したロシアを最後まで苦しめ善戦できたこと、従来から課題であった１点差のゲームを勝ち切ることができたこと（対スペイン戦、対中国戦）などはこれまでにない成果を上げることができたと思っています。選手たちも大きな自信となった事と思います。本当に今大会のためにご協力いただいた多くの関係者のみなさまにあらためて感謝いたします。本当にありがとうございました。」

【大会期間】平成12年６月26日～７月２日
【参加国】16チーム
【日本順位】11位

【試合結果】

《予選リーグ》

〈６月26日〉

チェコ　23（10—10／13—３）13　日本

［戦評］大会オープニングセレモニー後の第一試合、コンディショニングや精神面のかたさが見られ、開始後、７ｍスローやポストプレーで２対０とリードされ、10分後から速いパスワークからの早船のカットイン、山岡のミドル、速攻などで追い上げ、中盤以降はチェコが得点し、日本が追いつくという一進一退を繰り返した。前半を10対10で折り返した。後半、開始後から前半の攻撃の速いリズムが見られず、パッシブプレー、ミスを重ね、速攻による失点を重ねた。攻撃のリズムが防御にもあらわれ、後半は13対３という内容となり、23対13で敗れてしまった。

〈６月27日〉

ロシア　27（13—９／14—13）22　日本

［戦評］前日のスペイン戦で圧倒的な強さを示したロシアとの対戦。立ち上がり、ロシアのスピードある展開からのステップシュートを許し、一気に点差をつけられたが、10分過ぎ、ＤＦが対応しはじめた日本は、長身フローター、大型ポストの攻撃を封じ込む。更にＯＦは早いテンポの展開からのカットインを中心によく粘り、前半を差なく終了する。後半に入っても気合い充実した日本は途中何度か離されそうな場面を前半と変わらぬ良いペースでしのぎ、山田（10得点）のコントロールでバランスよく得点を重ね、最後までゲームを緊迫感あるものにすることができた。

〈６月28日〉

日本　20（11—８／９—11）19　スペイン

［戦評］前半は早いパス回しから得点し、日本がゲームの主導権を握った。村上がカットインでスペインのディフェンスを崩し、山田が３連取してリードした。後半疲れからかミスが続き同点にされたが、１点リードで試合を終えた。

スペインのパラレル攻撃でのロングシュートに身体を張って阻止していた。また、残り15秒で、相手の速攻を止めた橋本のプレーは勝利につながる価値あるものだった。

◇Ｃ組予選リーグ成績

日本　１勝２敗　ロシア　３勝

日本、チェコ、スペインが１勝２敗で同率となり得失点差により４位となる。

《順位決定戦》〈6月30日〉

日　　　本　26 (13—13 / 13—10) 23　アルジェリア

［戦評］日本チームは立ち上がりで5—1ディフェンスを崩し、7対1とリードした。しかし、アルジェリアも山田にマンツーマンをつけ、前半を13対13で終えた。後半は、早船のフェイントからの突破などで日本がリードするものの、アルジェリアもエースを軸に攻撃を仕掛けてきた。しかし、中村・太田・田中（GK）らの守りが上回り、勝利を手にした。

《11・12位決定戦》〈7月2日〉

日　　　本　32 (13—11 / 8—10) 31　中　　　国

（第一延長）5—5

（第二延長）6—5

［戦評］立ち上がり日本はバランスのよいコンビネーションプレーで中国からリードを奪う。後半に入り、連戦の疲れが隠せず、GK田中の再三の好セーブで均衡状態は保つが、ついにリードされる展開になる。中国は高い打点からのロングを主体に、つき放しにかかるが、日本も粘り、後半ラスト10秒、1点リードされた場面で早船の超ロングで奇跡の同点。延長戦は一進一退の攻防が続くが、勝負所で山田のステップが思うように決まり、ついに勝利を手中に。

この試合16得点と驚異的な活躍の山田は今大会の得点王にも輝き、試合成績3勝2敗とともに日本の存在感を示すことができた。

【最終順位】

1位　ロシア　2位　ルーマニア　3位　スロバキア　4位　スペイン　5位　オランダ　6位　スイス　7位　ドイツ　8位　リトアニア　9位　フランス　10位　チェコ　11位　日本　12位　中国

世界学生選手権大会を終えて

……………………………………山田永子

私はハンドボールを始めて7年目に初めて国際試合をした。日中韓の親善試合がそれであった。今まで対戦してきた日本人といろいろなことにおいて大きく違う外国人、対戦相手だけでなく、そのときの開催国であった中国の体育館や宿泊場所、食事など環境の差に非常に戸惑ったことをよく覚えている。初めての試合は相手に恐怖を抱くばかりで、試合を戦える精神状態ではなかった。何をしたかも覚えていないほどであった。

得点王に輝いた山田選手



学生になってから大学2年時には学生世界選手権デンマーク事前合宿、そしてポーランドでの本大会、ジャパンカップなど本当に貴重な経験をさせていただいた。これだけの経験をさせてくれている周りの気持ちに応えたいという気持ちは常にあったが、実際に大き外国人に一押しされると、無理だと決めこんで無力感に陥ってしまうことも多々あった。

思い出すともったいなかったと後悔することもあるが、その一つ一つは国際試合がいろいろな面において国内での試合とはまったく違う、それを習うより慣れさせてくれたと思う。

すべての試合が重要であるのはもちろんだが、初戦が大事だといわれてきた今大会。初戦の相手は前回と同じチェコであった。振り返ると事前の合宿から、大会に入る自分の気持ちの準備が中途半端であったと思う。

結果的には、このチェコ戦が後で自分たちの首をしめることになったが、そうなったのもチェコ戦後のスタッフをはじめ、チーム全員の踏ん張りあってのことだと思う。寝る間を惜しんで選手たちにミーティング資料を作り、どんな時もあきらめるなといろいろな声をかけてくれたスタッフ、大きな相手に対しても果敢に守りに行き、ぶつかって来られても逃げずに攻め込んだ仲間の姿を見て、何度自分自身が励まされたかわからない。国際試合の経験というのとは別の、チームとしてよい経験ができたことがとてもうれしい。

今回、得点王になることができたのも、これまでの経験をさせてくださった方々と、このチームあってのことで、もらったカップやメダルは私個人のものでなくチームへの賞だと思う。

本当にいろいろとありがとうございました。

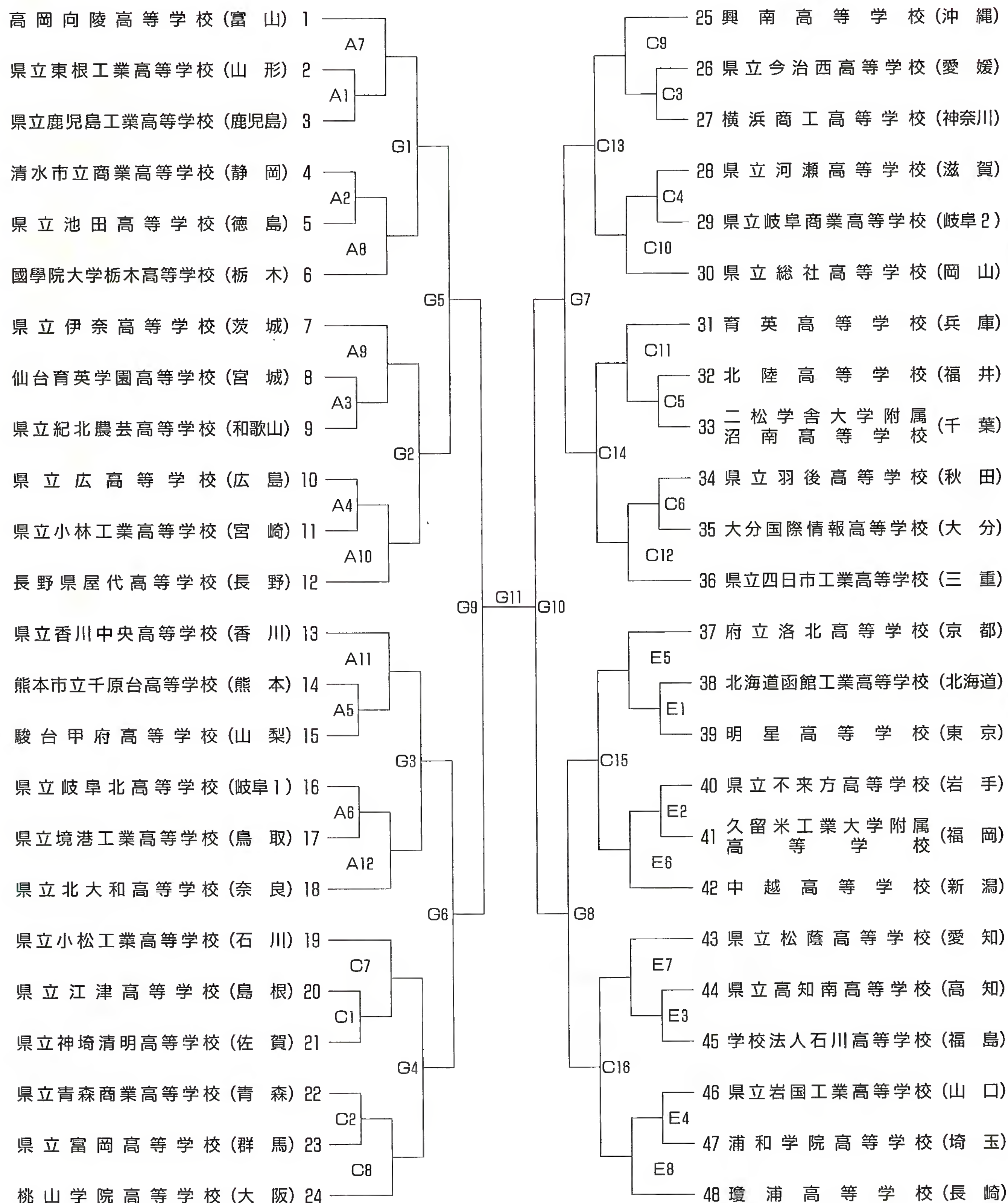
平成12年度全国高等学校総合体育大会

高松宮賜杯　第51回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

男子組み合わせ

会場

A 大垣城ホール　8月7日～8日
B 上石津町総合体育館　8月7日～12日
C 池田町総合体育館　8月7日～9日
D 三洋電機岐阜SC　8月7日～9日
E 大垣市北部体育館　8月7日～8日
F 大垣東高校体育館　8月7日～8日
G 大垣市総合体育館　8月9日～12日



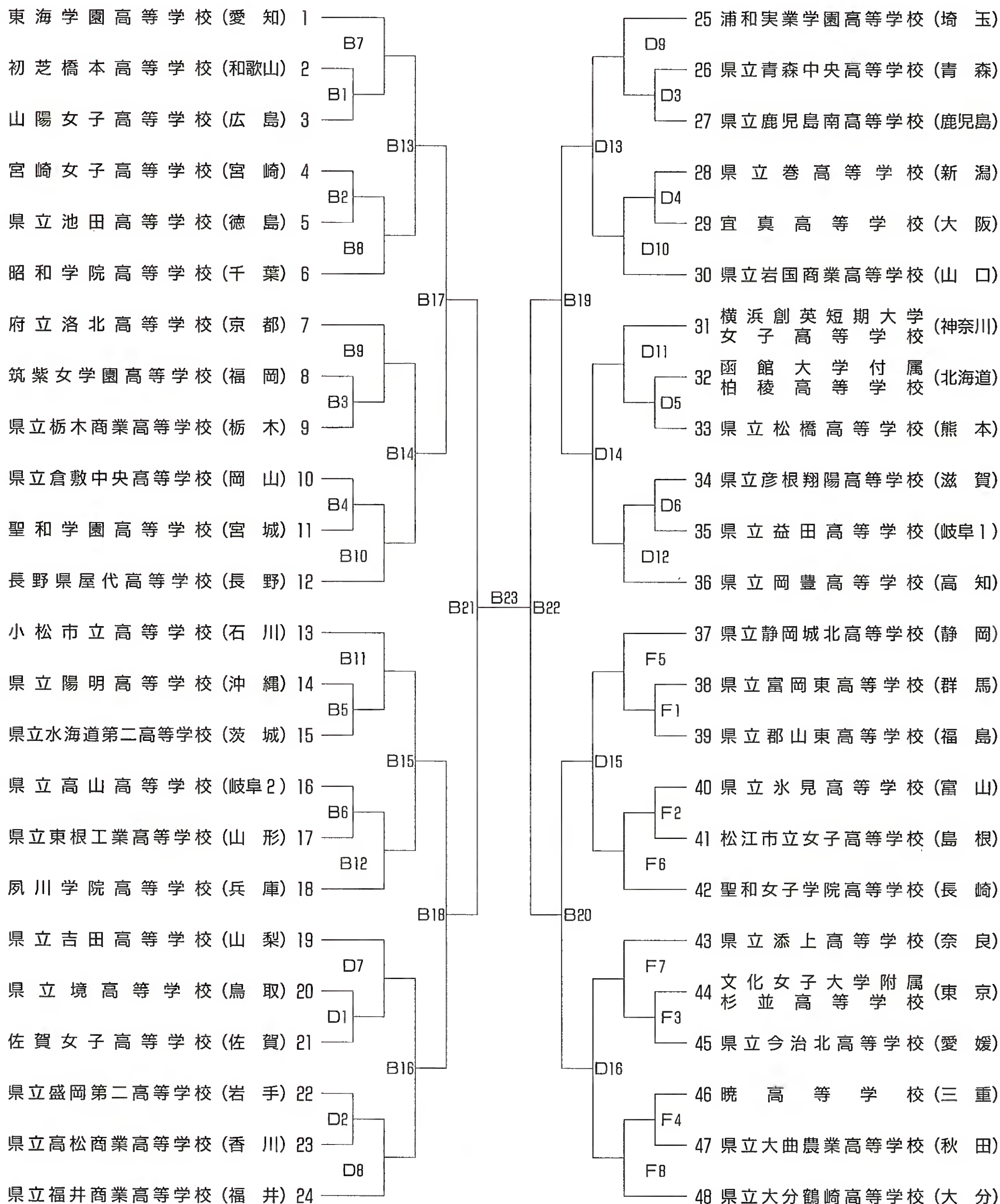
平成12年度全国高等学校総合体育大会

高松宮賜杯　第51回全日本高等学校ハンドボール選手権大会

女子組み合わせ

会場

A 大垣城ホール　8月7日～8日
B 上石津町総合体育館　8月7日～12日
C 池田町総合体育館　8月7日～9日
D 三洋電機岐阜SC　8月7日～9日
E 大垣市北部体育館　8月7日～8日
F 大垣東高校体育館　8月7日～8日
G 大垣市総合体育館　8月9日～12日



平成12年度　全日本チーム監督・コーチスタッフ名簿

男子強化部長　松井幸嗣					
	チーム	監督	コーチ		
男子	ナショナル	田口　隆	宮田裕己		
	U－23	松喜美夫	田村修治	玉村健次	
	U－19	高橋精一	大房重則	玉村健次(兼務)	
	U－16	佐々木英明	逢坂静男	玉村健次(兼務)	

平成12年度　全日本男子候補選手名簿

	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
GK	坪根敏宏	つぼね　としひろ	湧永製薬	1973.6.4	187	92	福岡大	久留米	福岡県
〃	日原一幸	ひはら　かずゆき	大同特殊鋼	1973.7.20	181	85	名城大	桜台高	愛知県
〃	荻田　圭	おぎた　けい	〃	1975.9.4	190	86	日体大	湯沢高	秋田県
〃	橋本行弘	はしもと　ゆきひろ	Grosswalstadt	1965.9.17	186	90	——	岡崎城西高	愛知県
〃	四方　篤	しかた　あつし	本田技研	1972.5.12	190	95	大体大	北陽高	大阪府
CP	加藤圭介	かとう　けいすけ	〃	1974.12.24	176	80	——	北陽高	大阪府
〃	広政宜孝	ひろまさ　よしたか	〃	1973.7.6	177	77	筑波大	下松工	山口県
〃	佐々木教裕	ささき　のりひろ	〃	1974.4.8	192	99	日体大	拓大第一	東京都
〃	池辺健二	いけべ　けんじ	〃	1974.9.19	192	97	大体大	久留米工附	福岡県
〃	斎藤泰貴	さいとう　やすたか	〃	1974.12.11	186	85	中京大	清水市商	静岡県
〃	阿部展行	あべ　のぶゆき	〃	1975.8.30	180	74	法政大	横浜商工	神奈川県
〃	茅場　清	かやば　きよし	Grosswalstadt	1973.5.10	183	75	日体大	笠間高	山口県
〃	冨本栄次	とみもと　えいじ	大同特殊鋼	1971.10.18	182	88	日体大	日体荏原	神奈川県
〃	市原剛次	いちはら　ごうじ	〃	1972.12.21	190	93	早稲田	桃山学院	広島県
〃	松林克明	まつばやし　かつあき	〃	1977.10.23	181	73	日体大	桃山学院	大阪府
〃	中山　剛	なかやま　つよし	湧永製薬	1969.7.4	191	93	福岡大	久留米工附	福岡県
〃	田場裕也	たば　ゆうや	〃	1975.9.12	183	80	日体大	興南高	沖縄県
〃	山口　修	やまぐち　おさむ	〃	1972.2.28	191	98	大体大	西宮南高	兵庫県
〃	下川真良	しもかわ　まさよし	〃	1976.6.23	171	65	大体大	北陽高	京都府
〃	辻　昇一	つじ　しょういち	OSAKI OSOL	1973.5.10	183	75	日体大	学法石川	福島県
〃	中川善雄	なかがわ　よしお	三陽商会	1974.8.9	180	83	中央大	九州学院	熊本県
〃	田中　将	たなか　まさし	〃	1976.1.17	172	73	日体大	伊奈高	茨城県
〃	永島英明	ながしま　ひであき	〃	1977.3.24	188	85	大体大	此花学院	大阪府
〃	木村祐介	きむら　ゆうすけ	〃	1976.12.12	188	84	日本大	日大明誠	東京都
〃	角谷裕司	かくたに　ゆうじ	トヨタ車体	1973.11.5	175	73	天理大	都島工高	大阪府
〃	野村広明	のむら　ひろあき	〃	1975.2.13	177	80	国士館	大分電波	大分県
〃	古家雅之	ふるいえ　まさゆき	湧永製薬	1977.9.20	184	84	筑波大	桃山学院	大阪府
〃	小倉　学	おぐら　まなぶ	日体大	1978.6.27	190	76	——	霞ヶ浦高	茨城県
〃	前田誠一	まえだ　せいいち	日体大	1979.5.3	183	75	——	浦和学院	北海道
〃	千石栄治	せんごく　えいじ	筑波大	1979.3.8	194	84	——	小松工業高	石川県
〃	窪小谷貴浩	くぼこや　たかひろ	日体大	1978.8.7	197	95	——	学法石川	福島県
〃	高木　尚	たかぎ　たかし	日体大	1978.4.7	186	90	——	北陸高	石川県
〃	中谷哲也	なかたに　てつや	中部大	1980.5.16	192	85	——	高岡向陵	富山県
〃	宮崎大輔	みやざき　だいすけ	日体大	1981.6.6	174	70	——	大分国際	大分県

平成12年度　全日本チーム監督・コーチスタッフ名簿

女子強化部長　西窪勝広					
	チーム	監督	コーチ		
女子	ナショナル	伊藤宏幸	黃慶泳		
	U－23	水上一	笹倉清則	栗山雅倫	
	U－19	田中俊行	平賀達也	向井勝二	
	U－16	高野郁代	石塚廣一		

平成12年度　全日本女子候補選手名簿

	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身大学	出身高校	出身地
CP	田中美音子	たなか みねこ	Skovbakken	1975.1.14	160	55	——	四天王寺	大阪府
GK	山下美智子	やました みちこ	〃	1976.1.5	177	70	——	宣真高	熊本県
CP	青戸あかね	あおと あかね	イズミ	1974.7.11	164	62	東女体	山陽女高	広島県
〃	橋詰とね	はしづめ とね	〃	1976.3.21	167	64	武庫川	宣真高	大阪府
〃	川村純子	かわむら じゅんこ	〃	1976.4.7	163	61	——	盛岡二高	岩手県
〃	小松真理子	こまつ まりこ	北國銀行	1974.11.30	155	55	——	小松商高	石川県
〃	中村友美	なかむら ともみ	〃	1977.6.23	168	60	——	福井商高	福井県
〃	村上麻美	むらかみ あさみ	〃	1977.7.31	168	65	筑波大	福井商高	福井県
〃	田中麻美	たなか まみ	〃	1978.1.5	172	65	大体大	洛北高	京都府
〃	浜田香織	はまだ かおり	〃	1977.7.7	161	57	——	小松商高	石川県
GK	山口文子	やまぐち あやこ	オムロン	1975.10.22	173	67	——	境高校	鳥取県
CP	大石真代	おおいし まさよ	〃	1976.12.7	170	67	武庫川	暁高校	三重県
〃	佐久川ひとみ	さくがわ ひとみ	〃	1977.7.21	170	61	——	浦添高	沖縄県
〃	山下麗子	やました れいこ	〃	1977.10.5	170	67	——	大谷高	大阪府
〃	坂元智子	さかもと ともこ	〃	1978.9.12	171	65	——	夙川学院	兵庫県
〃	屋嘉洋乃	やか ひろの	〃	1980.4.26	162	58	——	那覇西高	沖縄県
〃	倉知光子	くらち みつこ	日立栃木	1975.11.12	167	58	東女体	宣真高	大阪府
〃	浦田芳江	うらた よしえ	〃	1976.8.18	162	68	——	洛北高	京都府
〃	鶴野亜矢子	ひばりの あやこ	〃	1976.8.29	162	53	福岡大	本庄高	宮崎県
〃	松永恵美子	まつなが えみこ	〃	1977.1.22	164	59	——	小松商高	福井県
〃	飛田季実子	ひだ きみこ	〃	1977.9.26	168	64	——	福島女高	大阪府
〃	稲吉希穂	いなよし きほ	シャトレーゼ	1977.9.28	160	60	——	水海道二	茨城県
〃	山崎理恵	やまさき りえ	立山アルミ	1977.11.4	157	57	——	福島女高	大阪府
〃	中塚充子	なかつか みつこ	〃	1979.1.4	172	62	——	四天王寺	大阪府
〃	浅井友可里	あさい ゆかり	〃	1979.10.4	177	68	——	四天王寺	大阪府
〃	穂積知紘	ほづみ ちひろ	ソニー国分	1978.1.11	170	61	——	夙川学院	兵庫県
〃	田原ゆかり	たはら ゆかり	〃	1976.12.17	152	42	——	奄美高	鹿児島県
〃	菅谷美奈	すがや みな	ブラザー工業	1979.4.22	175	70	——	養老女商	岐阜県
〃	山田永子	やまだ えいこ	筑波大学	1979.1.3	160	59	——	名短附高	愛知県
〃	早船愛子	はやふね あいこ	〃	1980.1.23	165	60	——	氷見高	富山県
〃	谷口尚代	たにぐち ひさよ	福井商業高	1982.5.9	183	84	——	大東中	福井県

第2回 日本・チャイニーズタイペイハンドボール親善大会開催日程と選手団

男子U－16チームは、6月24・25日に選考会を実施し、15名の選手を選考しました。このU－16チームは、8月26日～29日、台中に遠征し合同トレーニングと親善試合を実施します。

その日程と、選手団名簿をご紹介します。

▼全日本U－16男子ハンドボールチーム台湾遠征 予定日程表

NO	日時	地名	現地時間	スケジュール
①	8月26日(土)	関西空港集合 関西空港発 台北空港着 台中	08：20 10：20 EG-211 12：00 専用バス 16：00	関西空港集合場所に出発2時間前に集合 簡単な旅行上の諸注意と案内 空路、台北へご出発 到着通関後、専用バスにて台中市内ホテルへバス移動 市内レストランにて夕食及び台湾手球協会と打合せ ホテルにチェックイン (台中泊)
②	8月27日(日)	台中	09：00 専用バス 19：00	ホテルにて朝食(バイキング) AM TRAINING 昼食は日程に合わせ市内レストラン又は中華弁当で対応 PM GAME (VS TA-CHIA-16 TEAM) 市内レストランにて夕食後、ホテルへ (台中泊)
③	8月28日(月)	台中	09：00 専用バス 19：00	ホテルにて朝食(バイキング) AM TRAINING 昼食は日程に合わせ市内レストラン又は中華弁当で対応 PM GAME (VS COMPLEX-16 TEAM) 市内レストランにて夕食後、ホテルへ (台中泊)
④	8月29日(火)	台中 台北空港発 関西空港着	07：00 08：00 専用バス 12：00 14：15 EG-212 17：40	ホテルにて朝食(バイキング) ホテル発 専用バスにて空港へその後台北空港へ移動 台北桃園国際空港着 チェックイン後、出国審査 空路、帰国の途につきます。 到着通関後解散、その後各地へ

▼2000年度 全日本男子U－16選手名簿

監督	佐々木 英明	ささき ひであき	(財)日本ハンドボール協会強化委員
コーチ	逢坂 静男	おおさか しずお	大体大付中学校
トレーナー	中田 俊博	なかだ としひろ	バンジョススポーツクリニック

選手	氏名	ふりがな	所属	身長	出身中学	出身地
GK	谷井 清二	たにい せいじ	岡山理科大付属高校	190	総社西	岡山県
	京谷 索	きょうや つとむ	高円高校	180	安堵中	奈良県
CP	野口 幸男	のぐち ゆきお	伊奈高校	180	西中学	茨城県
	黒川 正広	くろかわ まさひろ	伊奈高校	165	西中学	茨城県
	小西 俊平	こにし しゅんぺい	桃山学院高	176	市岡東	大阪府
	谷口 雄二	たにぐち ゆうじ	此花学院高	169	市岡東	大阪府
	米津 大和	よねつ やまと	育英高校	175	横尾中	兵庫県
	村田 進一	むらた しんいち	此花学院高	168	安堵中	奈良県
	新垣 耕平	あらがき こうへい	陽明高校	178	神森中	沖縄県
	武井 僚也	たけい りょうや	駿台甲府高	171	塩山中	山梨県
	石戸 佑一	いしと ゆういち	氷見高校	177	北部中	富山県
	大江 義人	おおえ よしひと	伊奈高校	183	水海道	茨城県
	平原 近康	ひらはら ちかのり	那覇西高校	165	浦西中	大阪府
	工藤 雄一	くどう ゆういち	横浜商工高	186	宮前平	神奈川県
	澤本 憲宏	さわもと のりひろ	此花学院高	185	東中学	大阪府

●第7回アジア男子ジュニア選手権大会　日程と選手団

8月30日より9月10日までイラン・マシュハドで第7回アジア男子ジュニア選手権大会が開催されます。この大会は、2001年世界選手権大会（フランス）のアジア予選を兼ねる大会です。日本ジュニアチームはここ数年、世界選手権大会への出場を果たせず、今大会はぜひ出場権の獲得を果たすべく、上位入賞を目標に大会に臨みます。

選手団名簿は右記のとおりです。

全日本男子U－19　第7回ジュニア男子アジア選手権

平成12年8月30日～9月10日　イラン

団長	佐藤喜一	さとう　よしかず	1940.9.10	(財)日本協会理事
総監督	松井幸嗣	まつい　こうじ	1957.7.6	(財)日本協会強化委員
監督	高橋精一	たかはし　せいいち	1949.6.2	〃
コーチ	大房重則	おおふさ　しげのり	1953.9.26	〃
ドクター	有田　忍	ありた　しのぶ	1968.4.20	産業医大
トレーナー	井升聖滋	います　せいじ	1976.2.18	濱脇整形外科病院

選手	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	体重	出身校	出身地
	木下国大	きのした　くにひろ	中京大学	1981.10.7	182	81	岡崎城西	愛知県
	宮城正利	みやぎ　まさとし	中央大学	1981.9.30	181	78	興南高校	沖縄県
	田平龍太郎	たひら　りゅうたろう	日本体育大	1981.11.12	183	93	熊本国府	熊本県
	大田修一	おおた　しゅういち	大同特殊鋼	1980.7.15	176	77	大分国際	大分県
	林　幹夫	はやし　みきお	早稲田大学	1980.5.7	168	68	横浜商工	神奈川県
	中谷哲也	なかたに　てつや	中部大学	1980.5.16	190	88	高岡向陵	富山県
	文屋晴暁	ぶんや　はるあき	早稲田大学	1981.10.13	185	80	盛岡一高	岩手県
	地引　亮	ちびき　とおる	順天堂大学	1981.6.2	173	68	伊奈高校	茨城県
	吉田尚寛	よしだ　なおひろ	中部大学	1981.4.18	182	93	高岡向陵	富山県
	猪妻正活	いずま　まさかつ	早稲田大学	1981.6.12	180	72	此花学院	大阪府
	内田雄士	うちだ　たけし	日本大学	1981.6.27	183	82	熊本市商	熊本県
	當間広康	とうま　ひろやす	中央大学	1981.10.23	175	64	興南高校	沖縄県
	宮崎大輔	みやざき　だいすけ	日本体育大	1981.6.6	174	70	大分国際	大分県
	中山　亮	なかやま　りょう	伊奈高校	1982.8.1	186	86	鬼怒中学	茨城県
	志賀勇亮	しが　ゆうすけ	桃山学院高	1982.8.10	189	78	高石中学	大阪府
	岩永　正	いわなが　しょう	瓊浦高校	1983.8.29	181	65	深堀中学	長崎県

●第4回日本・韓国ハンドボール交流大会　日程と選手団

平成9年度に第1回日韓ハンドボール交流大会が開催されてから本年度で4回目の交流会になります。日韓ハンドボール交流は、両国の親善と友好を一層促進するためにジュニア選手（U—16チーム）を対象に交流を行い、併せてスポーツの振興と選手の技術力向上を図る目的で実施されています。

6月24・25日に各ブロックからの推薦の選手で選考会を行い、女子16名を選考し（別表参照）大会に臨みます。

［日程］

★韓国遠征：8月14日～18日・ソウル

★韓国選手招待：8月26日～30日：名古屋市ブラザー工業体育館

2000年　第4回　日・韓スポーツ交流　女子U－16選手団　名簿

団長	佐々木英明	ささき　ひであき	(財)日本協会強化委員
監督	髙野郁代	たかの　いくよ	明倫中学校
コーチ	石塚廣一	いしづか　こういち	吉川中央中学校

選手	氏名	ふりがな	所属先名	生年月日	身長	出身中学	出身地
1	河崎晴香	かわさき　はるか	宣真高校	1984.12.20	165	住吉1中	大阪府
12	山下孝子	やました　たかこ	桜花学園	1984.4.29	165	日枝中	岐阜県
16	横井美季	よこい　みき	明倫中学校	1985.11.6	166	——	福井県
2	植垣暁恵	うえがき　あきえ	宣真高校	1984.7.25	172	大浜中	大阪府
3	山根有加	やまね　ゆか	夙川高校	1984.10.22	168	豊中13	大阪府
4	柏原華奈	かしはら　かな	桜花学園	1984.10.27	168	大浜中	大阪府
5	樋口真央	ひぐち　まお	桜花学園	1984.7.9	160	大蔵中	兵庫県
6	尾崎由佳	おさき　ゆか	岩国商業高校	1984.6.25	164	住吉中	山口県
7	仲宗根　綾	なかそね　あや	陽明高校	1984.8.31	161	安慶田	沖縄県
8	五月女美代	さおとめ　みよ	埼玉栄高校	1984.9.29	157	吉川中央中	埼玉県
9	立野　綾	たての　あや	氷見高校	1984.7.14	160	氷見13	富山県
10	北村さやか	きたむら　さやか	水海道第2	1984.9.14	165	水海道	茨城県
11	荒木美穂	あらき　みほ	氷見高校	1984.10.22	162	氷見13	富山県
13	片山奈津江	かたやま　なつえ	宮中学	1986.3.7	171	——	愛知県
14	山崎友加	やまざき　ゆか	吉川中央中	1986.3.4	158	——	埼玉県
15	坪田悠里	つぼた　ゆり	明倫中学	1985.11.21	171	——	福井県

五輪時期こそマスコミ対策

企画・広報委員
早川　文司

Free Throw フリースロー

夏本番を迎え、シドニー五輪が目前に迫り各報道機関は積極的に情報を伝えている。男女とも出場権を逃したハンドボール界は、仲間入りができず、近づけば近づくほど心寂しい気持ちにさせられる。2004年には何としてもアテネに飛び立ちたいものである。

世間が五輪、五輪と騒々しくなっているが情報提供に関しては指をくわえて見ているわけにはいかないのは、当然である。できるかぎりのニュース、話題をリリースしていくべきだと思う。

そうすることによって「ハンドボール協会は頑張っているな」の印象を強くマスコミに焼き付けたいものだ。

資料提供もまたしかりである。今シーズンも各種大会が開かれているが、その試合の結果も積極的に流していくべきであろう。個人の記録が出れば、それも含めてどんどんＰＲにつとめていかなくてはなるまい。

大会では試合が終わるごとに、一刻も早くスコアシート、戦評があれば、それも含めて報道席などに配るべきだ。それによって、勝敗だけでなく、何か目ぼしいものがあれば、その報道も可能になってくる。最近は各種大会でのマスコミの取材も増えてきている。このチャンスを逃す手はあるまい。

むしろ、積極策をとっていくべきである。個人がどれだけのゴールをあげたか―そうしたものが一目でわかるスコアシートはマスコミには欠かせない貴重なデータのひとつである。取材に訪れる人は、ハンドボールの知識を十分に知っている人ばかりとはいえない。そうした人たちに対して、少しでも知識を植え付けるサポートも大切であろう。

ある競技団体では、監督インタビューの要旨を簡単にまとめて提供するなどの対応をしているところもある。そこまではともかく、大会のすべての情報をできるだけ早急に提供することは、最低限の競技団体のつとめであるのではないだろうか。

それによってハンドボールに対するイメージがグーンとよくなるのは間違いない。日頃のこまめなリリースはもちろん、いろんな情報を提供して、ハンドボールについて理解を深めることは、情報の洪水といわれる時代には、なおさら積極的な姿勢が求められるのではなかろうか。

各種大会には必ず広報（報道）担当を配置すべきだし、親切な対応が欠かせない。特に五輪に国民の目が注がれる時こそ、もっともっと多くの情報を「これでもか」くらいに流すべきではないかと思う。そうすることによって、少しでもマスコミに取り上げられれば幸せだ。指をくわえるだけで五輪を見ていただけでは、何事の前進もない。少しでもハンドボールをアピールする機会をつくり出すことが必要ではないだろうか。ここらでもう一度マスコミ対応を考えてみたいと思うのだが…。

ANA

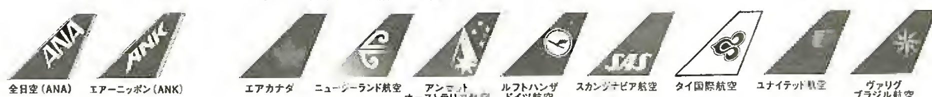
※貯めたマイルは、航空券に換えてからご利用ください。

The MILEAGE of MILEAGES

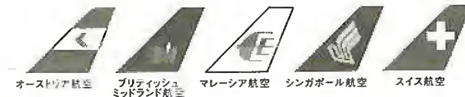
ネットワークがひろがって、マイルがさらに貯めやすく、使いやすくなりました。

今、全日空の空が大きく広がろうとしています。充実した国内線はもちろん、国際的な航空会社ネットワーク「スターアライアンス」への加盟により、国際線もさらに拡大。マイレージも、ぐっとワイドに貯まります。選ぶなら、やっぱり「ANAマイレージクラブ」。貯めやすさが断然ちがいます。

*スターアライアンス加盟の提携エアライン



*スターアライアンス以外の提携エアライン



ANAマイレージクラブ

10月31日 全日空は、スターアライアンスに加盟。世界112ヶ国以上、760以上の都市をネットワークで結びます。

連載4

NTSナショナルトレーニングシステムのブロックトレーニング要項について

NTS運営副委員長　東　根　明　人

本年度より（財）日本ハンドボール協会の事業としてナショナルトレーニングシステムを新設いたしました。このシステムは若年層の能力の高い意欲あるプレーヤーを早期に発掘し、将来世界で活躍できる可能性を持ったクリエイティブな日本代表選手に育成することと、統一された指導方法に基づいた一貫指導を実施し、指導者のレベル向上を目的とします。

その第一歩としてブロックトレーニングを8月9日に推薦選手・指導者参加のもと全国で行います。ＮＴＳブロックトレーニングは各協会のご協力により、ほぼ日程が決定いたしました。本年度が初めてであり何かと問題・課題があるかとは思いますが、将来のハンドボーラーのため、日本代表チームのため、皆様とより良いシステムにしていく考えですのでご支援、ご協力をお願い申し上げます。

ＮＴＳブロック開催要項と細要領を掲載します。

ＮＴＳ委員会は教本・ＮＴＳビデオテープをより良きものにしようとするため、8月初旬完成を目指して制作に取り組んでおります。ＮＴＳ活動にも予算が限られており、ＮＴＳビデオテープ購入費が予算の足しになりますので、お買い上げくださいますようご協力をお願いします。

ナショナルトレーニングシステム 2000年ブロック実施要項

1．目的　若年層の運動能力の高い意欲のあるプレーヤーを早期に発掘し、将来、世界で活躍できる可能性を持ったクリエイティブな日本代表プレーヤーに育成する。統一された指導方法に基づいた一貫指導を実施し、指導者のレベル向上をはかる。

2．主催　日本ハンドボール協会

3．主管　開催ブロック協会　開催都道府県協会

4．開催日　毎年7月から9月末日

5．会場　ハンドボールコート2面確保できるところが望ましい。
　初日1面高校生男女、2日目2面で1面高校生男女と中学生男子、1面は中学生女子と小学生男女。

6．参加対象者　各都道府県小学生・中学生・高校生、男女2～4名で各々15名程度。
　各都道府県協会より推薦された選手、ＮＴＳコーチより推薦された選手、推薦された選手の指導者

7．選手推薦基準　ＮＴＳ推薦基準により各都道府県に一任。
　ブロック会よりＮＴＳ中央研修会へ各々3名程度を選抜推薦する。
　将来はＮＴＳよりＵ―16・Ｕ―19を選抜。

8．宿泊　小中学生は1日参加（日帰り）とする。
　高校生男女と引率指導者は3,000円を日本協会負担。
　その他の宿泊費は自己負担（予算が少ないため）。

9．交通費　推薦された選手とその引率指導者には片道の交通費を日本協会より負担。

10．傷害保険　傷害保険は日本協会にて一括加入。

11．開催費用　体育館使用料・その他経費は開催地にて負担をお願いします。

12．公文書　選手・指導者には日本ハンドボール協会より発行。
　発送は開催地よりお願いします。
　開催お願い書を日本協会より発送。

13．承諾書　参加選手・指導者から参加承諾書をもらうこと。

14．指導スタッフ　ＮＴＳコーチ　交通費・宿泊費は自己負担

15．昼食　各自持参、弁当はサンクスを利用して下さい。

16．備品　開催地が用意する。

17．時間割　原案はＮＴＳコーチが作成。

18．参加料　開催都道府県に一任。

19．その他　詳細についてはＮＴＳコーチと開催都道府県

の打ち合わせにより決定。

ブロックNTS 開催細要領

1．会場、体育館　小学生は男女合同で同一会場（指導者が一人のため）。

2．交通費　選手・引率指導者に対して片道実費を支給する。

交通費精算用紙はＮＴＳ委員会が準備する。

交通費・宿泊費の概算予算書の作成（開催地協会）。

予算書に基づいて現金を日本協会より開催地協会へ。

開催地協会→ブロックＮＴＳ委員→会計担当→日本協会→開催地協会

3．対象選手・監督名簿の作成

氏名、住所、チーム名、学年、指導者など

用紙はＮＴＳ委員会が用意する。名簿は開催地協会が作成。

4．派遣依頼　日本協会が作成し開催地協会へ。

開催地協会から各選手・監督・所属チームへ発送。

ＮＴＳコーチ・デモンストレーターへは日本協会より発送。

5．昼食　各自持参、弁当を準備する場合はサンクスへお願いします。

6．トレーニングプログラム（ＮＴＳブロック会用）

案を同封します。多少の変更があり修正中。

体力測定・スキルテストメニューは後日連絡。

7．開催地が用意するもの

ボール１号20個、２号35個、３号15個、コーン16個、カラーベスト６色×10着、握力計２～４個、背筋計２～４個、垂直飛びの準備２～４箇所、ストップウオッチ４～６個、メジャー２～４、ラインテープ、ビデオテレビ２～４台、ビデオテープはＮＴＳ委員会が準備する。

8．参加料　ビデオと教本を指導者に10,000円で販売します。

9．見学参加　基本は自由（開催地協会に任せる）。

指導者には参加料として指導教本とビデオをお買い上げいただいてください。

10．その他　ＮＴＳ委員会と開催地協会の協議により決定する。

◆平成12年度オリンピック 特別強化指定選手Ｈ（ホープ）について

谷口尚代選手を推薦



個人種目は、従来よりありましたがチームゲームに新たに設置されハンドボールにも割り当てがあり、日本協会では、１９９７ＪＯＣジュニアオリンピック有望選手に選ばれた谷口尚代選手を推薦した。

1982.5.9生まれ　185cm　84kg

福井県福井市立大東中学校出身　福井県立福井商業

戦歴：1996　ＪＯＣジュニアオリンピックカップ　福井選抜３位

1999　全国高校選抜大会　福井商業高校優勝

1999　全国高校選手権大会　福井商業高校優勝

1999　熊本国体　福井選抜優勝

1998　女子ジュニアアジア選手権大会　参加

理由：身体的資質に恵まれ明るいスポーツマンである。中学２年より頭角を表し、ジュニアアジア選手権の経験もあり高校２年時は、福井商業高校３冠の原動力となった。日本ハンドボール協会強化部では、谷口選手をハンドボール協会の宝とし、ナショナル選手としてじっくり育成していき、韓国、中国と戦う秘密兵器といたしたい。

第2回　OB登場!!

「OB登場!!」。第2回は前号の浅野さんからご紹介を頂いたこの方にご登場頂きます。



東　嘉伸（ひがし よしのぶ）**さん**

大阪府出身。初期の日本代表を支えた名プレイヤー。指導者としてもモントリオール、そして幻となったモスクワ五輪の男子ナショナルチームの強化に尽力。大阪「なみはや国体」を理事長として成功に導いた。関西外語大学ハンドボール部監督。

――― 突然の指名ですみません。よろしくお願いいたします ―――

「OB登場!!」の2番バッターということで大変恐縮しておりますが、尊敬する浅野克彦先輩からご指名を頂いたということで、光栄にも思っております。

――― ハンドボールとの出会いについて教えて下さい ―――

母校（大阪府立三国丘高校）の体育教師になりたくて、また、日の丸選手になって海外を舞台に活躍したいと思って昭和30年に日体大を受験しました。当初は器械体操を夢見ていたのですが、体操の世界は未経験者にはほとんどチャレンジの機会がないと諭され、ならば日体大で最も強く厳しいところへと思い…。それがハンドボールとの出会いでした。もちろん強烈な個性の権化・荒川清美先生に出会えたこと、そして三国丘高校の恩師村田弘先生（ミュンヘン五輪強化本部長）、高山政悟先生（元日本代表主将）がハンドボールの世界で活躍されていたことや、それらの方々が持つパーソナリティに魅せられての入部でした。

――― 高校時代はバスケットボールでインターハイにも出場されたそうですね ―――

はい、その球歴をハンドボールでも活かすべく、後を振り向かないでガムシャラに熱中できるよい環境が日体大にはありました。入学当初は、主将が浅野克彦先輩。1m55cmの小兵にもかかわらず右左両刀を使い、スピードあるフェイントは目の前から姿が消えてしまったかと思えるほどで、まるで忍者のよう。副将の柳澤民称先輩は寮での部屋頭で、オヤジのような厳しさと優しさを使い分け、スポーツマンの基本を指導してもらいました。

――― そして同期に素晴らしいチームメイトがおられましたね ―――

はい、同期生に竹野奉昭君（大崎電気工業）が居り、彼は1年生から得点源であるウイングを務め、11番の背番号をつけ大活躍をしていたものです。竹野君と一緒に日の丸をつけて、チェコスロバキアで日本が国際公式試合の初勝利（ノルウェーを18―14で破る）を挙げたことや、そしてまたモントリオール、モスクワ五輪の約10年間、力を合わせ男子日本代表チームの強化に尽くすことができたのも、日体大のグラウンドにその土壌があったのだと振り返っています。

――― 当時の日本ハンドボール界はどのような状況でしたか ―――

学生連盟と高体連が頑張っていた時代で、各都道府県も高体連の先生を中心に他競技に追いつけ追い越せの勢いのよい頃だったと思います。高松宮殿下・妃殿下がよく貴賓席においでになり、学生リーグにもたくさんの観客が詰めかけ、ルール研究会や指導者講習会なども意欲的に各地で開催されていたようです。昭和31年に世界最強の西ドイツ代表が来日し、ハンドボールの魅力を日本中に広め、グレードアップに貢献してくれました。

――― ハンドボールを通して忘れられない思い出はありますか ―――

昭和39年3月6日、第5回男子ハンドボール世界選手権大会において日本が球史に残る国際公式戦初勝利をノルウェーから挙げた試合で正に「手の舞足の踏むところを知らず」の感激を体験できたこと。そして昭和55年5月24日、アメリカに追従しモスクワ五輪への出場をJOCが断念したこと。アジア予選を通過し、選手共々本番への調整も万全だっただけに本当に悔しい思いをしました。その日の私の日記には「翻る　日の丸の夢　モスクワに　五輪の炎　消えて今なお」と書き残しています。

――― 今の日本ハンドボール界にあえて厳しいご意見をお願いしたいのですが ―――

シドニーが遠く淋しい所となり誠に残念です。とにかくアテネに向けて実行あるのみでしょう。何よりまずアジアの王座を取り戻すこと。歴史的にも体力・体格的にも技術的にも充分に対応できるはずです。あとは心・精神力でしょう。時代の変化を感じ、理解しながらも敢えてそう申し上げたい。バレーボール女子の五輪最終予選、クロアチアを越せなかった1点は現在の日本球技種目指導者の共通の悩みのように思えます。古い言葉ではありますが、「身・技・体」は永遠の課題でありましょう。

東さん、ありがとうございました。次号は東さんご紹介のOBが登場します。

日本リーグ在籍外国人スタッフ・選手感謝激励会が開催される

日本ハンドボールリーグも25周年を迎え、ますます発展と向上するために、日本リーグ在籍外国人スタッフ・選手の感謝と激励及び意見交換会を開催した。

［日　時］平成12年６月30日（金）20時～

［場　所］名古屋シャンピアホテル

［参加者］

アテネ強化特別委員会メンバー、川上（企画広報）、加藤（斉藤審判長代理）、シグルドソン、ブルーノ、酒巻（以上湧永）、ヴォル、山村（以上本田）、林、末岡（以上大同）、チン、ファン（以上オムロン）、林、平田（以上イズミ）、ユウ、金、金原（以上立山）、ハンセン、藤本、平塚（以上シャトレーゼ）



［式次第］

1．開会宣言　　司会：川上常務理事
2．日本協会挨拶　　市原専務理事
3．日本リーグ挨拶　　山下委員長
4．乾杯　　草井実連会長
5．会食懇談
6．アンケート調査結果報告　喜井事務局長
7．各チーム選手・スタッフ紹介　各チーム監督／感想
8．会食懇談
9．中締め　　東山実連副会長

■2000年６月30日現在の外国人リスト

【男子】

［湧永製薬］
ダグル・シグルドソン（アイスランド）
リホ・ブルーノ・ブラマニス（エストニア）

［本田技研］
ステファン・ストックラン（フランス）
フレデリック・ヴォル（フランス）

［本田技研熊本］
譚　崇　聖（中国台北）
セルゲイ・ジザ（ロシア）

［大同特殊鋼］
林　珍　錫（韓国）
朴　性　立（韓国）
白　元　喆（韓国）

【女子】

［イズミ］
林　五　卿（韓国）
呉　成　玉（韓国）

［日立栃木］
金　玉　心（韓国）
韓　命　喜（韓国）

［オムロン］
黄　慶　泳（韓国）
陳　海　雲（中国）

［立山アルミ］
金　明　恵（韓国）
劉　晋　淑（韓国）
崔　鳳　水（韓国）

［シャトレーゼ］
マレーデ・ハンセン（デンマーク）

合計８カ国、19名



アンケート結果　対象…日本ハンドボールリーグ在籍外国人スタッフ・選手

平成12年６月30日(金)
日本ハンドボール協会

質問項目	男子	女子
1．日本の大会運営についてどう思うか	運営は良い、欧州より良い面もある 大会の間隔が長すぎる 実業団と総合の期間を長く ホームゲームが少なすぎる 観客が少ない、観客動員を 試合数が少ない 新しいCup試合をつくる 松やにを使えないのは、野球でグローブなしと同じ	運営は良い リーグの試合数が少ない ファンをつくる企画を
2．日本のゲーム管理	運営はプロだが観客を増やし技術レベルUP プレーオフのシステムは良いが１試合では プレーオフを３試合に 広報宣伝が必要	良い
3．日本のレフェリーについて	チーム選手のレベルまで達していない 国際基準との違いを感じる。統一する。 ゲームの展開、流れを妨げる ペアーの差がありすぎる、一部は良いがあとは低い トレーニングと実践が必要 レフェリーの上達が日本のレベルUP	レベルUPには努力・勉強・実戦練習が必要 ホームとアウエーの差が大きい 試合数をこなせば上達
4．母国のハンドボールの現状	NTCで集中管理、国を挙げてBack Up 人気がないので日本より困難 小・中・高はレベル低くなっている。 システムは整い強いが、国では生活できないため外国にでかける。	試合のシステムが違う リーグ南北選抜対抗戦・４年ごとの国体
5．その他	日本の向上発展に貢献したい。 日本は全体のレベルを上げるために 良い選手を集めている ヨーロッパにこだわりすぎ日本独自の形がない 弱点はフットワークＪ「時代に基本を プロ選手が出てきては もっと母国と交流を	日本に学ぶことがある

⇨

試合が少ない
大会の間隔が長すぎる
観客が少ない

プレーオフ１試合で決めるのは

レベルが低い
基準・流れを統一

トレーニングと実戦
レフェリーの上達が日本の技術UP

日本に学ぶこともある
日本は良い選手を集めている
日本独自の形がない

スポーツ医科学委員会の組織と機能

スポーツ医科学委員会委員長　西山　逸成

1 スポーツ医科学委員会とは（表1、機能図）

ハンドボール競技選手の競技力向上に関係する体力づくり、健康管理そしてメンタルについて、トレーニング現場に直結できる個人別情報や対策を指導者・選手に提供することを一義的に実施する機能をもつべき組織である。

(1)ドーピングコントロール班：アンチドーピング（ドーピングの啓蒙）やドーピングコントロール（ドーピングテスト）について国際的大会の担当やＪＯＣ（日本オリンピック委員会）の事業としての国内におけるハンドボール競技選手の公式大会やトレーニング時におけるドーピング検査を計画・実施する。したがって海外派遣時の薬物使用、サプリメント（常用飲料水等）およびドーピング検査に関する実際的講習を実施している。

(2)スポーツ医科学研究班：体力測定、メンタルトレーニング、栄養調査、ＮＴＳ（ナショナルトレーニングシステムとの連携・協力）、ならびにＪＯＣプロジェクト事業である「ゲーム分析」及び「フィットネス（競技種目別体力特性）」を担当している。

これらの研究成果や調査結果をまとめて情報資料や報告として毎年度「日本体育協会スポーツ医科学研究報告」として配付するとともに「ハンドボール競技のスポーツ医・科学研究」（1960～1994）を2000年度までの補完編集を予定している。また選手個人にフィードバックするために選手手帳(体力、健康、傷病、メディカルチェック)の作成・配付を検討しているところである。

(3)メディカルサポート：ドクター・トレーナーによる合宿や国際大会等における帯同支援や男女ナショナルチームに対する毎年度１回のメディカルチェックの担当・実施である。

平成12年度の帯同予定（表２）では、ドクター24名、トレーナー22名で、ナショナル男女チーム（含U―23、U―19、U―16)の年間331日の合宿、国際大会を帯同するための基準であり、理想としては、全部のチーム活動に対して、ドクター、トレーナーをペアで派遣することに努めている。各ドクター・トレーナーのチーム帯同に加えて、各地区別のチーム合宿や国内大会の相互サポートも担当するシステムをとっているので実際の支援活動は331日を越える現況である。

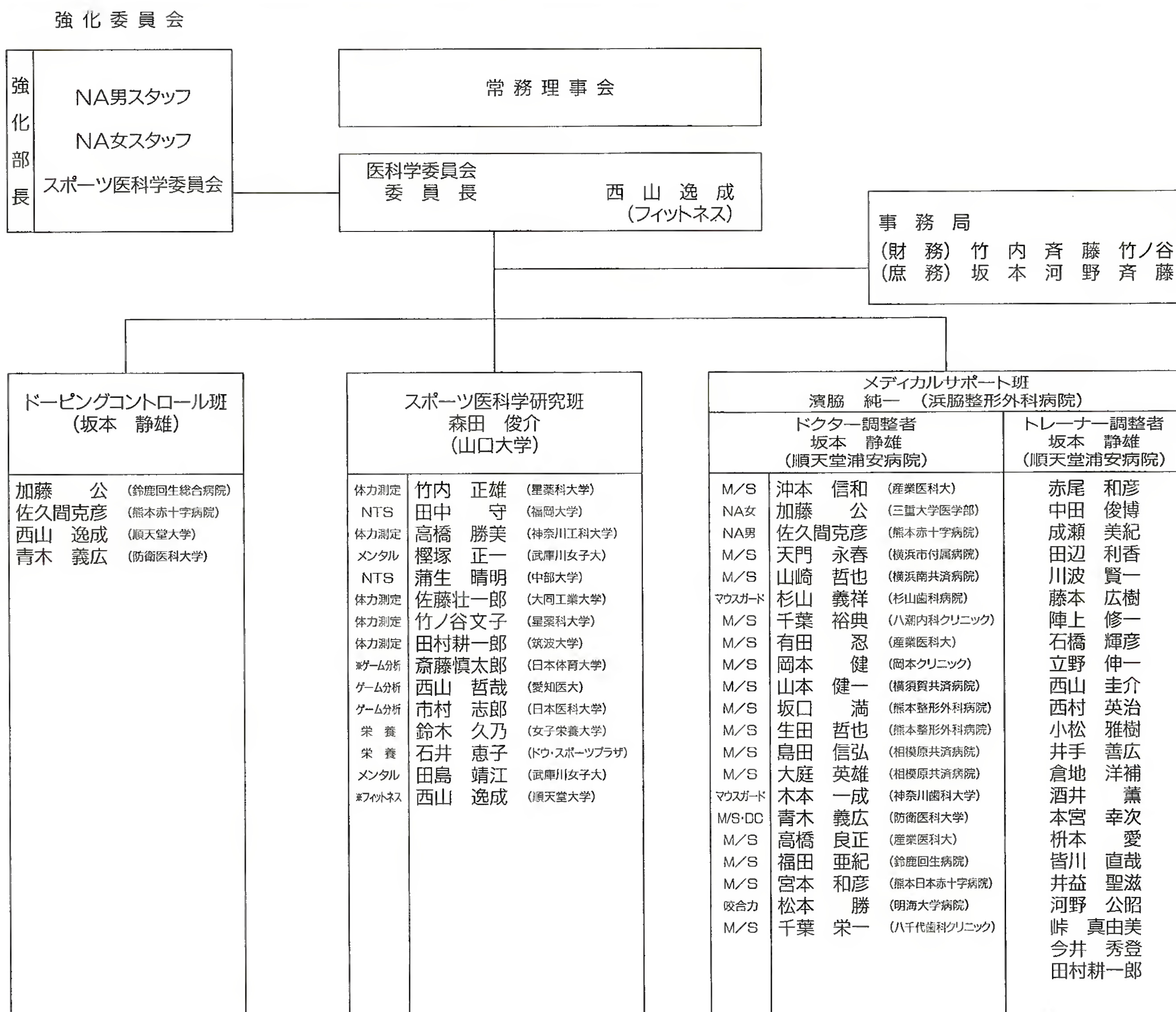
2 平成12年度のスポーツ医科学研究の特性

(1)選手強化の方向として中期対策としてＮＴＳによる一環指導システム（選手の発掘、育成、強化）が推進されることへの協力としてナショナル各種別の体力測定・メディカルチェックの継続実施を着実にすすめる。

(2)短期対策としてのアテネ・オリンピック強化への協力としてナショナル各種別の体力測定・メディカルチェック及び栄養調査を着実にすすめていく。

どうかこの委員会事業に多くの委員加入を期待している。

表－1　平成12年度 スポーツ医科学委員会の機能



※JOCプロジェクト

表－2　平成12年度 男・女ナショナルチーム帯同予定表

	海外		国内			内訳	
	大会	合宿	大会	合宿	小計	大会	合宿
NA男	11 回	30 回	5 回	46 回	92 回	16 回	76 回
NA女	8	30	5	54	97	13	84
男U-23	27	12		7	46	27	19
女U-23	15			7	22	15	7
男U-19	18	5		12	35	18	17
女U-19	11			10	21	11	10
男U-16		6		3	9		9
女U-16		6		3	9		9
小計	90	89	10	142	331	100	231
合計	179		152		331	331	

区分	整形外科	内科	歯科	病院数
Dr(24名)	18 名	2 名	4 名	14 院

Tr(22名)	Tr (NATA)	理学療法士 (PT)	スポーツTr (S・T)	病院数
男子	1 名	14 名	0 名	10 院
女子	0	5	2	
小計	1	19	2	

表−3　Dr・Trメディカルサポート基準表

地区	種別	氏名	所属先	区分	公認 SD・ST	全日本		U−23		U−19		U−16	
						M	W	M	W	M	W	M	W
九州	Dr	坂口満	熊本整形外科病院	整形外科		○							
	〃	生田拓也		〃			○						
	Tr	西山圭介		ＰＴ		○							
	〃	西村英治		〃		○							
	Dr	佐久間克彦	熊本赤十字病院	整形外科			◎						
	〃	宮本和彦		〃			○						
	Tr	陣上修一		ＰＴ		○							
	〃	石橋輝彦		〃		○							
	〃	立野伸一		〃		○							
	Dr	沖本信和	産業医大付病院	整形外科				◎					
	〃	高橋良正		〃		○			○		○	○	
	〃	有田忍		〃				○		◎		◎	
中国・四国	〃	濱脇純一	濱脇整形外科病院	〃									
	Tr	垰真由美		ＳＴ									○
	〃	成瀬美紀		ＰＴ					○		◎		○
	〃	田辺利香		ＳＴ							○		○
	〃	川波賢一		ＰＴ				◎					
	〃	藤本宏樹		〃				○					
	〃	井升聖滋		〃						◎			
	Dr	岡本健	おかもと整形外科クリニック	整形外科		○					○		
	Tr	小松雅樹		ＮＡＴＡ		◎							
	〃	井出善広		ＰＴ						○		◎	
	〃	倉知洋補		〃								○	
	〃	本宮幸次		〃						○			
	〃	酒井薫		〃					◎		○		
	〃	枡本愛		〃							○		○
東海近畿	Dr	加藤公	三重大学医学部	整形外科		◎							
	〃	福田亜紀	鈴鹿回生総合病院	〃		○						○	○
	Tr	中田俊博	パンジョスポーツクリニック	ＰＴ		○							
	〃	河野公昭	やまが整形外科	〃									
関東	Dr	河野卓也	横須賀共済病院	整形外科		○	○						
	〃	山本健一		〃		○		○		○		○	○
	〃	島田信弘	相模原共同病院	〃						○			
	〃	大庭英雄		〃					○		◎		
	〃	山崎哲也	三浦市立病院	〃									◎
	〃	天門永春	横浜市立付属市民総合医療S	〃					◎		○		
	〃	青木義広	防衛医大	〃		○	○						
	〃	坂本静男	順天堂浦安病院	内科		◎							
	〃	千葉裕典	八潮内科クリニック	〃			◎						
	〃	杉山義祥	杉山歯科医院	歯科		◎	○						
	〃	木本一成	神奈川歯科大	〃		○	◎	○	○	○	○		
	〃	伊藤喜久	自治医大	内科		○	○						
	Tr	今井秀雄	Ｓプロダクション	ＰＴ						○		○	◎
	〃	赤尾和彦	トレーナーズフォアスリート	〃		○							
	〃	皆川直哉	オレンジ カウンティー	〃		◎	◎						
	Dr	千葉栄一	八千代歯科クリニック	歯科		○	○						
	〃	鈴木円	埼玉医大	〃		○	○						
	〃	松本勝	明海大学	〃		○	○						

平成11年度日本協会表彰者　決定

日本協会創立60周年より毎年表彰されています、平成11年度表彰者が決定しました。被表彰者の方々の、永年にわたるハンドボール界へのご尽力に感謝するとともに、お祝い申し上げます。以下にそのご氏名を掲載いたします。

氏　名	所　属	役　職	推　薦
五島　訓二	九里学園高校	県協会顧問	山形
田村　信太郎	㈱三景	都協会副会長	東京
斎藤　寛	㈱シャトレーゼ	県協会副会長	山梨
豊島　康彰	大垣北高校	県協会相談役	岐阜
幸田　良一	㈱東幸商事	府協会会長	大阪
中井　慶一郎		県協会参与	奈良
高木　敏行	県立境高校	県協会副会長	鳥取
真木　崇	県立今治北高校	県協会副会長	愛媛
原田　国男	長崎市民会館	県協会参与	長崎
日下　晃	武庫川女子大理事長・学長	元関西学連会長 大阪協会参与	全日本学連

審判員登録方法の変更について

日本協会審判部

平成12年３月、全国各都道府県ハンドボール協会審判部長宛に、平成12年度以降の審判員登録方法の変更についてお願いと連絡を致しました。そのことにつきまして、ご理解を得るため紙上をお借りし説明させていただきます。

この新会員制度導入にあたり、日本協会で検討された個人登録システムを採用することに致しました。それは

１、一度登録することによって、以後は新審判員の追加登録と公認級の修正を行うことで済む。

というのが主な理由でした。

しかしながら、実施されてから

１、登録個表への記入ミスが多く、審判員登録であるのか否か、また認定級が判明できないものが多数出現。（確認すべき方法も不明）

このことは台帳が作成できないことになり、全国大会・ブロック大会担当審判員の資格審査に支障が生じてきたこと。（経費と時間の浪費）

２、都道府県審判部長に自都道府県審判員の登録実態が把握できず、事務処理に煩雑さが増してしまったこと。（台帳と還付金送付に支障）

といった問題が生じて参りました。

日本協会事務局も最大の努力をはかっていますが、現在も完全な原簿が作成できない状態であり、昨年度は全国大会担当審判員で登録名簿に無い者には、登録が完了しているか否か直接本人に確認を取るといった煩雑な手順を取らざるを得ませんでした。また各都道府県審判長の、自分の県の登録者名簿を送付してくれという要求にも答えられないのが現状でした。

審判員登録は、ブロック大会・全国大会の始まる前に完了しなければならない時間的条件もあり、朝令暮改的措置でお叱りを受けることは覚悟致しておりますが、新会員登録制度導入の創世期で、私達の予期しない事態が生じた事での試行錯誤をお許し願いたいと思います。

12年度より各都道府県単位で、まとめて登録することになりますが、苦しんだ上での変更であることをご理解いただき、ご協力をお願い致します。

今後、改良点あるいはアイデアがいただけたら幸甚に思います。

IHFニュース

アフリカ選手権アルジェリアで開催：世界選手権出場国決まる

アルジェリアで行われた今年のアフリカハンドボール選手権は5月初めに終了、フランスで行われる2001年男女世界選手権大会の出場国が決まった。

男子はエジプトが7か国中無敗でトーナメントを終え、アルジェリア、チュニジア、モロッコがそれぞれ2位、3位、4位となった。これら4か国がフランスでの同選手権の出場資格を得た。また、コンゴ、ガボン、コンゴ民主共和国がそれぞれ5位、6位、7位となった。

女子は、8か国の中からアンゴラ、コンゴ、チュニジアが出場の切符を手に入れた。カメルーン、コートジボアール、開催国だったアルジェリア、セネガル、ガボンが4位から8位の座を占めた。

［アフリカ選手権／世界選手権予選結果］

（男子最終順位）

1位	エジプト	6勝0敗
2位	アルジェリア	5勝1敗
3位	チュニジア	3勝2敗1分
4位	モロッコ	3勝2敗1分
5位	コンゴ	2勝4敗
6位	ガボン	1勝5敗
7位	コンゴ民主共和国	6敗

＊フランスでの世界選手権出場資格国：エジプト、アルジェリア、チュニジア、モロッコ

（女子最終順位）

1位　アンゴラ
2位　コンゴ
3位　チュニジア
4位　カメルーン
5位　コートジボアール
6位　アルジェリア
7位　セネガル
8位　ガボン

＊イタリアでの世界選手権出場資格国：アンゴラ、コンゴ、チュニジア

パンアメリカ選手権ブラジルで開催：世界選手権への4代表決定

アフリカハンドボール連盟に続き、パンアメリカチームハンドボール連盟はフランスで開催の2001年男子世界選手権の参加国を決定した。5月にブラジルで行われた選手権で、人気チームのキューバを決勝で破ったアルゼンチンが驚くことに選手権を獲得した。ブラジルと米国がそれぞれ3位、4位となり、これら4チームが従ってフランスでの2001年男子世界選手権出場の資格を得た。グリーンランド、ドミニカ共和国、メキシコ、ウルグァイが5位から8位となった。

（最終順位）

1位　アルゼンチン
2位　キューバ
3位　ブラジル
4位　米国
5位　グリーンランド
6位　ドミニカ共和国
7位　メキシコ
8位　ウルグァイ

結果の詳細は、以下の通り。

フランスでの世界選手権への出場有資格国は、アルゼンチン、キューバ、ブラジル、米国。

オセアニアには予選がなかったため、同大陸は世界選手

権には代表を送らない。従って、残りの予選枠は、チェコ共和国対ポルトガルの予選試合の敗者に割り当てられる。

フランスで開催の2001年男子世界選手権組み合わせ抽選会：アジア代表を除き全出場国揃う

ヨーロッパハンドボール連盟はフランスで開催の2001年男子世界選手権残りの参加国をこの週末に決定した。これでアジアからの3代表を除き、24チームからなる全出場国が揃った。アジア代表は8月中に決定される。

選手権大会は1月24日から2月4日までフランスの9都市で行われるが、組み合わせ抽選会はＩＨＦ競技運営委員会ピーター・ミュルマター委員長（スイス）により6月17日（土）午後4時からパリ・ベルシーのスポーツホールで行われる。

世界選手権4グループの予選ラウンドに組み込まれる24チームは以下のように6つの層別となった。

1　スウェーデン　ロシア　スペイン　フランス
2　スロヴェニア　クロアチア　エジプト　アルゼンチン
3　ポルトガル　ノルウェー　ドイツ　ユーゴスラビア
4　アルジェリア　アイスランド　アジア1　チュニジア
5　キューバ　モロッコ　ウクライナ　アジア2
6　ブラジル　アジア3　アメリカ　チェコ共和国

抽選会のさらに詳細は世界選手権開催国のフランスハンドボール連盟によって発表される。

世界選手権抽選会の前に、今世紀世界のハンドボールプレーヤーの発表

国際ハンドボール連盟は6月17日午後3時50分、パリ・ベルシーのスポーツホールで、男子世界選手権組み合わせ抽選会の直前に、「今世紀世界の男女ハンドボールプレーヤー」を公表する。

このスポーツマンとスポーツウーマンは、ＩＨＦのパートナーやスポンサーはもちろん、加盟連盟、ＩＨＦ代表者とその関係者たち、多数のスポーツジャーナリストの投票で決定された。

「今世紀世界のハンドボールプレーヤー」の表彰は国際ハンドボール連盟のエルウィン・ランツ会長（オーストリア）が行う。

サウジアラビアのコンチネンタルカップ、スウェーデンが同点ながら韓国をおさえる

スウェーデンが韓国、エジプト、サウジアラビア、ブラジルをおさえて優勝―これが6月4日から6日までサウジアラビアのダンマンで開かれた、男子ナショナルチームによるコンチネンタルカップの結果である。

スウェーデンが韓国との直接対決で勝っているため最終日エジプトに敗れはしたものの、トーナメントに優勝、賞金3万米ドルを獲得した。エジプトは韓国に21：22で敗れ、ブラジルとは引き分けのため3位に甘んじなければならなかった。サウジアラビアは開幕試合でパンアメリカ代表のブラジルに勝ったが4位に終わった。結果の詳細は以下の通り。

1位	スウェーデン	3勝1敗
2位	韓国	3勝1敗
3位	エジプト	2勝1敗1分
4位	サウジアラビア	1勝3敗
5位	ブラジル	0勝3敗1分

コンチネンタルカップにはアジア、アフリカ、ヨーロッパ、パンアメリカの現チャンピオンが今年初めて顔をそろえた(ただしパンアメリカのみ2位チーム)。このトーナメントは今後2年毎に開催することが計画されており、国際カレンダーの永続的なフィーチャーとなることが考えられている。ＩＨＦ評議員会はこの点について第1回トーナメントの報告書の提出があり次第、決定を下す。

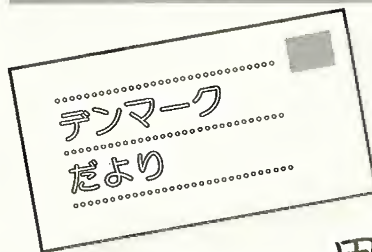
チュニジアのＩＨＦシンポジウムに参加者140名

国際ハンドボール連盟が6月23～27日、チュニジアのナブールで開催する今年の「コーチおよびレフェリーのためのシンポジウム」には世界のあちらこちらから140名が参加する。専門家たちを対象にしたこの5日間にわたるこの会議の主要トピックスは、1999年世界選手権の分析と2001年8月から発効する新規則である。トップコーチの中から特にダニエル・コンスタンティニ（フランス）、ベント・ヨハンソン（スウェーデン）、ファン・デ・ディオス・ロマン・セコ（スペイン）が講師として出席する。

がんばれハンドボール10万人会情報

■5・6月のサポート会員紹介

【岩　手】中島昭博
【福　島】遠藤　剛
【茨　城】高野　実、斎藤久美子、斎藤広巳、出頭秀彦
【栃　木】山下勝司
【群　馬】倉林弘志、野口英世、堀口秀治、吉村謙三、横堀貞夫、御供　洋、酒井　宏、小林璽良、小林瑞宝、永井未来
【千　葉】福井恵二
【東　京】増渕潤一
【神奈川】森川利昭、坂本重樹、加藤良一
【山　梨】西室　覚、古見金弥、中丸重得、天野憲治、白輪地将之、田野　晃
【富　山】嶋田ひろみ、中浦　悟、大森利昭、金原礼子
【福　井】杉本英二、山原謙次
【静　岡】樫村昌弘
【三　重】奥田亜紀子
【滋　賀】藤岡裕信
【大　阪】南海ケータリングサービス㈱、小坂直久、米川　毅、中納恭子、中井紀子、津田潤平、下佐古明彦
【兵　庫】長　靖麿、沢山安子
【鳥　取】松原春子、吉田達明、松本吉司
【広　島】入本富男、下原康男、市河誠、平井修也、猿渡雄一郎
【高　知】片岡三和
【熊　本】高木徹郎



田中美音子
山下美智子

私達は５月10日にデンマークへ出発し、オーフス市に住んでいます。今はチームの会長のお父さんとお母さんの家にお世話になっています。

オーフス市は緑が多くとても住みやすい静かな所です。

移籍先のチームはスコーバッケンというチームで皆とても優しい人達ばかりです。昨年の成績としてはリーグ４位でした。

この環境の中でハンドボールができることをとても光栄に思います。

近況としては５月10日～26日まではチームがオフの為、自主トレーニングと日本語ができるペニレという女の子に少しデンマーク語を教えてもらいました。

その後、５月27日～６月15日まではナショナルの遠征に参加し、遠征途中にスコーバッケンとの試合があり、私達はスコーバッケンのユニフォームを来て試合に出場しました（田中30分、山下20分出場）。

名前も知らない言葉もわからない中での試合でしたが、今までの経験があったのでプレーに関しては大きな問題もなくできたように思います。終わってから２人で「楽しかった」と会話していました。

遠征を終え、デンマークへ帰ってきて、１週間が過ぎました。

６月19日が移籍後の初練習となりました。

今、こちらはシーズンオフの為、週３回２時間のトレーニングで内２回は走るトレーニング（今週は800ｍ×５）をしてから、体育館で練習しています。今週はしていませんが、予定ではあと２日間ウエイトトレーニングをすることになっています(週５日ウエイト×２、練習×１、走って練習×２）。

練習内容はキーパーはキーパー専門のトレーナーがいて練習しています。

環境としてはまず全員がそろって練習することがない（ＣＰ平均６人ぐらい)。

詳しくはわかりませんが、自分の仕事や私用などが一番のようです。

あと感じることは、のんびりしているというか自由だったり、個人任せの所があるように思います。

以上がこちらに来てからの近況報告です。

今のところ２人共ケガすることなく元気です。今はまず言葉を早く覚えることが一番だと思っています。

前途多難ですが、２人力を合わせて頑張っていきたいです。

平成11年度から
新会員登録制度
スタート！

がんばれ ハンドボール 10万人会



●HANDBALL FAMILY

	年会費	主な特典
グランド会員	10.000円	日本協会機関誌（年11回） 日本協会主催大会無料パス 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引
ファミリー会員	3.000円	日本協会主催大会無料 ペア券1枚 会員バッジ 日本協会認定グッズの割引

■登録増によるメリット

- メジャースポーツとして認知
- 登録金の増収

↓

- スポンサーがつく
- 全員参加意識の高揚

↓

財源確保

↓

各種事業への活用と充実
- ○小・中学校の普及
- ○ビーチ・マスターズ・車いすハンドの支援
- ○ミニハンドボール競技の導入
- ○ジュニア層の重点強化
- ○各大会の補助金アップ
- ○国際大会の招致
- ○一貫指導体制の確立

団結しよう！
ハンドボール・ファミリー

少子化の影響などにより登録人口の減少傾向が各スポーツ界の大きな悩みになっています。昨今の経済不況も深刻さを増すばかりです。

今こそハンドボール・ファミリーが団結する時です。皆さんが自分のチームを愛するように、日本ハンドボールを愛して下さい。登録人口が増え、財源が大きくなれば、小・中学校の普及はもとより、ビーチ・マスターズ・車椅子ハンドボールの支援、ミニハンドボールの普及、また強化の根幹となるジュニア層の重点強化、そして各大会の補助金アップや国際大会の招致などにつながります。

皆さん１人ひとりが主役です。選手、審判、役員、ＯＢ、ＯＧなどに限らず新たなサポーターも募り、全員参加のもとでメジャー化を図り、ハンドボール文化を構築しましょう。

グランド会員、ファミリー会員への入会方法

所定の申し込み用紙に必要事項をご記入の上、お申し込み下さい（郵送の場合は切手は必要ありません）。後日、日本ハンドボール協会から会員バッジなどをお送りします。年会費はご指定を受けた金融機関の口座から引き落としさせていただきます（ほとんどすべての金融機関でご利用できます）。

なお、申し込み用紙は、日本協会、各都道府県協会、または各全国連盟事務局にご請求下さい。

財団法人　日本ハンドボール協会

〒150-8050　東京都渋谷区神南1-1-1　岸記念体育館内
TEL.03-3481-2361　FAX.03-3481-2367
http://www.handball.or.jp/

協会だより

平成12年6月度常務理事会

［日　時］平成12年6月10日（土）
10時～12時30分
［場　所］東京体育館　第2研修室
［出席者］中澤副会長、市原専務理事、
常務理事8名、参事3名、
監事1名、事務局2名

【審議事項】

1. 平成11年度事業報告（案）について
資料により執行事業を確認、了承。

2. 平成11年度決算（案）について
収入の部では、登録金は新登録制度により増額となったが、チーム数減少により予算に対しては未達成となった。全体では、協賛金、積立預金取り崩し、特別会計からの繰入により増額となった。
支出の部では、事務費、団体補助大会費、特別会計への繰入などにより増額となった。

3. 平成12年度第一次補正予算（案）について
収入の部は、委託金・基金の減額による一般会計からの支出が増額、がんばれ10万人会は、実態に合わせた目標値で補正した。

4. 日本協会執行部組織図について
ハンドボール界組織図と日本協会組織図を検討、空席の普及特別委員会会長人選を依頼し、承認した。

5. 指導者養成事業職員規程について
文部省の指導により規程を承認。

6. 文部省指導者養成事業更新について
「スポーツ指導者の知識・技能審査事業」の認定申請を行う事について承認。

7. 国民体育大会ハンドボール競技の夏季大会移行について
各都道府県へアンケート方式で意見を聴取した。さらに情報を収集して、11月までに結論を出すことを申し合わせた。

8. ユニフォーム広告に関する細則について
広告をユニフォーム等に表示するチームは、自チーム関連5万円、それ以外は10万円を納付することを承認。

【報告事項】

1. がんばれ10万人会関連
前年度継続会員と5月現在のサポート会員数について報告。

2. 広報体制の強化について
事務局内の広報担当と、チーム・連盟内に広報担当の設置依頼を推進することを報告。

3. 日本協会表彰者推薦について
平成11年度日本協会表彰者について了承。

4. 叙勲について
日体協より叙勲の申請依頼を受け、被推薦者を了承。

5. 国際大会について
ビーチハンドボールブラジル世界選手権大会について報告。
東アジア大会が、2001年5月大阪で開催。
日本リーグ25周年記念、第6回ヒロシマ国際、'00ジャパンカップについて

6. NTSについて
小中高校生中心に7月より9月にかけて9ブロックで開始する。指導教材の販売拡大を図ることを了承。

7. 社会人連盟設立について
発足を目指して作業を推進するよう報告。

8. 小学生の登録促進について
スポーツ少年団の事例報告。

9. 強化関連
強化スタッフ、男女全日本候補選手の承認、強化日程の報告

10. 海外遠征届出の徹底について
各チームが海外遠征する場合、日本協会へ事前に書類で届け出ることを徹底する。

11. 財務体制の強化について
スポンサーの現状と、今後の計画について報告。

12. 日本協会Tシャツの作成について
日本協会グッズとして一般ファン用にTシャツを作成することを了承。

平成12年度第1回全国理事会

［日　時］平成12年6月10日（土）
13時～16時20分
［場　所］東京体育館　第1研修室
［出席者］中澤副会長、市原専務理事、
常務理事9名、理事5名、
参事11名、監事2名

【審議事項】

〈総務本部〉

1. 平成11年度事業報告（案）

(1) 普及・指導に関する事業
指導委員会、学校体育ハンドボール検討委員会、ビーチハンドボール委員会、中学生委員会、小学生委員会、各委員会報告

(2) 競技運営に関する事業
全国大会記録、平成11年度・平成12年度登録業務、立会人のガイドライン発行について、スポーツマスターズ大会について報告。

(3) 国際に関する事業
アジア連盟の正常化、エジプトの世界選手権への視察、五輪予選のバックアップ、五輪の招致活動への支援について報告。

(4) 競技規則（審判）に関する事業
審査活動、研修活動、研修用のVTRの作成、国際レフェリー招致、IHFレフェリーコース参加について報告。

(5) 競技力の向上（強化）に関する事業
シドニー五輪予選を中心とした活動であったこと、外人コーチを招聘しての強

化であったが結果を出せなかった。一貫指導が必要であり、NTSのシュミレーションを行った。

(6) 機関誌の発行に関する事業

中学生3回、小学生1回、登録チームに配布。

(7) 企画・広報に関する事業

ハンドボールフォーラム21を開催。プレスリリース、NHKとの定期懇談会、マスコミとの懇談会、インターネットの活用促進を図った。

(8) 財務・会計に関する事業

安定化、迅速な会計処理をめざした。新登録制度により増収となった。会計のパソコン処理は定着してきた。

(9) 日本リーグに関する事業

24回大会は、チームの休・廃部があった。入場者数の減少について報告。プレーオフの盛り上がりがみられた。機構の改革としてのリーグ部長会、2年目で定着化してきている。

(10) 総務に関する事業

諸会議の開催、ハンドボールフォーラム21、米倉会長の叙勲を祝う会を開催。

2. 平成11年度決算報告案

登録金の新設、スタッフ登録で増収であったが、競技者登録数の減少によって相殺された部分がある。収入の部では、企業協賛金の増収、積立預金の取り崩しを計上した。各項目について決算額の増減の大きかったものを中心に説明。

3. 平成12年度第一次補正案

収入として、特別会計から繰入が減額、実体ベースに合わせる旨提案された。

4. 日本協会執行部組織について

・アテネ強化特別委員会について、本田技研のバックアップがある旨、報告があった。

・普及特別委員会について、競技本部に検討を依頼する旨、報告があった。

・プロジェクトチームの創設、将来の組織をにらんでの新参事人事が報告された。

〈競技本部〉

5. 文部省指導者養成事業更新承認について

6. 指導者養成事業職員規程（案）承認について

公認指導者の資格取得は、法的な裏付けがなされてきていることが報告され、指導者養成事業更新について承認。指導者養成事業職員規程についても承認。

7. 国民体育大会ハンドボール競技の夏季大会移行について

秋季大会から夏季大会への移行を、日本体育協会から要請があったことにより全国地方協会にアンケートを実施した。その結果は、賛成8、反対13、その他、保留、未回答であった。

8. ユニフォーム広告に関する細則（案）について

各チームはスポンサーを見出しユニフォームに掲示することができる、ユニフォーム広告に関する細則について承認。

【報告事項】

〈総務本部〉

9. がんばれハンドボール10万人会関連について

サポート会員登録状況報告。各ブロックで一層の会員募集を各県理事に依頼して欲しいこと、ブロック大会を利用して、会員を募集するために必要な書類を事務局に申し出て欲しい旨依頼。

10. 広報体制の強化について

より多くの情報をリリースすること、事務局内に広報担当を設置していくこと、各チームの海外遠征などの情報を、協会だけでなく、チームの広報担当から情報をリリースしていくような体制を整えることの報告。

11. 日本協会表彰者推薦について

12. 叙勲について

全国理事会決定事項の再確認がされた。

〈競技本部〉

13. 国際大会について

ビーチハンドボールブラジル世界選手権予選は、日本、イランのみの参加表明により、アジア代表が日本に決定した。日本リーグ選手を中心にチーム編成する。秋田ワールドゲームス、東アジア大会、ヒロシマ国際大会兼ジャパンカップについて報告。

14. 各種大会要項について

15. NTSについて

7~9月にかけて、小・中・高各15名（男女）を集め、各ブロックで講習会を実施する。これに向けて、VTRや教本を作成中である。実費で配布し、普及をはかる。参加費は、選手については、半額を強化から補助し、指導者は企業から日本リーグOBなどを派遣する予定である。これは、中央協会による選手の発掘と育成によるオリンピック強化策である。

16. マッチバイザーの任務とガイドラインについて

平成12年度より実施する旨、報告。

17. 社会人連盟の設立について

発足を検討したい。東京在住の理事、参事、学生連盟も交え、検討を進めたい。

18. 小学生の登録促進について

スポーツ少年団の1事例について報告があった。市町村に登録が基本であり、都道府県協会とのパイプが少ない。今後、市区町村協会へのはたらきかけを行っていく。

〈強化本部〉

19. 強化関連報告

強化スタッフ、候補の発表があった。

20. 海外遠征届け出の徹底

日本協会に届け出をすること。これは、事故などの場合、外務省、文部省から問い合わせが財団としての協会にくるためである。

21. 財務体質の強化

ネクタイや、子ども向けTシャツ、タオルなどの作成を協会として前向きに取り組んでいく旨報告。

〈各ブロック、連盟〉

[東北]

①2000年度ジャパンオープン開催について

8月の時期として、交通機関の混雑を予想し、手配を早めにお願いしたい。

②2001年宮城国体から、障害者大会を予定している。

車椅子ハンドボールに対する支援依頼があった。

[北信越] 今年度、富山国体開催、協力依頼。

[教職員連盟] マスターズ大会の開催は、協会の日程に常時掲載を依頼。

[学連] 女子の世界選手権開催について

[高体連] 選抜大会を富山で実施する予定。

公認C級コーチ養成講習会専門科目講習会開催

平成12年7月28日㈮より8月2日㈬まで、平成12年度公認C級ハンドボールコーチ養成講習会専門科目講習会が、愛知県ブラザー工業にて開催されます。本年度より国民体育大会の監督は、「公認ハンドボールコーチまたは公認ハンドボール指導員の資格を有するものが望ましい」との文言が加えられ、この資格の重要性が、時代的趨勢、社会的要請からも高まっております。2007年には、完全実施が承認されており、多くの都道府県においてもスポーツ指導員養成講習会が行われています。

講習内容は、ハンドボールの技術、戦術、体力、指導法に関する理論と実技となっています。本年度から始められたＮＴＳの内容についても盛り込まれており、成果が期待されます。

本年度受講者は以下のとおりです。

氏名	所属	勤務先	氏名	所属	勤務先	氏名	所属	勤務先
谷本 省司	埼玉	東農大三校	天神 浩詞	愛知	名古屋市立北高校	成 幸喜	福岡	西南学院高校
綿引 智	埼玉	川口東高校	柆田 尚子	岡山	岡山市立高松中学	広澤 美香	福岡	飯塚日新館中学校
滝川 一徳	茨城	伊那高校	最上 大	福島	光南高校	鈴木 和宏	神奈川	上溝高校
石崎 章弘	長崎	純心女子高校	荒木 誠司	三重	本田技研	平島 哲也	福岡	新宮高校
関口 直人	山梨	塩山高校	笹浪 重俊	三重	本田技研	越智 康裕	福島	船引高校
四元 俊一	栃木	作新学院高等部	額田 都	岡山	玉野光南高校	馬渕 由美子	愛知	ブラザー工業
牧田 実	埼玉	越谷西高校	佐藤 仁	茨城	岩井高校	竹内 保子	愛知	自営業
植石 やよい	山梨	園芸高校	安田 博之	茨城	下妻第二高校	児玉 浩三郎	長崎	市立深堀中学校
伊藤 治也	埼玉	浦和市立高校	高野 実	茨城	水海道第二高校	浜田 琴美	埼玉	武蔵丘短大
鈴木 康信	福岡	正樹会病院	阿部 富夫	茨城	石岡第一高校	蓬郷 尚代	東京	佼成学園
飯田 一郎	滋賀	近江兄弟社高校	山本 耕一	愛媛	新居浜工業高校	吉兼 敦生	山口	華陵高校
西澤 金作	京都	西宇治高校	定森 秀光	神奈川	岡津高校	西窪 勝広	熊本	オムロン熊本
岡本 大	千葉	国際武道大学	佐藤 直博	東京	大崎電気	福永 光雄	長崎	海上自衛隊
譲原 昭	群馬	吉井高校	小野 優	東京	大崎電気			
尾崎 年英	愛知	春日井南高校	広澤 里香	福岡	福岡養護学校			

[8月の行事予定]

〈大会〉

★第51回全国高校選手権大会

8月7日～12日／岐阜・大垣市総合体育館他

★第5回ジャパンオープントーナメント

（男子） 8月10日～13日：宮城県・富谷町他

（女子） 8月10日～12日：宮城県・大和町他

★第27回全国高等専門学校選手権大会

8月5日～6日：北海道・釧路町総合体育館他

★第29回全国中学校大会

8月22日～25日：沖縄県・浦添市民体育館他

★第4回日本・韓国交流大会

8月14日～18日：韓国・ソウル

8月26日～30日：名古屋市・ブラザー工業体育館

★第2回日本・チャイニーズタイペイ親善大会

8月26日～29日：台湾・台中

★第7回アジア男子ジュニア選手権大会

8月30日～9月10日：イラン

★

★

★

⊙7月号の訂正とお詫び⊙

7月号3ページに、平成12年度全日本候補選手としてリストを掲載致しましたが、これは第6回ヒロシマ国際（ジャパンカップ）大会出場予定選手と言うことで掲載しましたが、掲載後に選手の変更等があり、実際と違ったものになってしまいました。今月号では、6月理事会で承認されました全候補選手とスタッフのリストを掲載し、お詫び方々訂正致します。

7月号21ページ、全国小学生大会は「第13回」が正しい回数でした。訂正致します。

HAND BALL CONTENTS AUG

柔らかな感触で、最適なバウンド！

新発売



PKCH3-AD DX
5,500円



PKCH2-AD DX
5,400円



PKCH1-ADJ
3,600円

アデランテ　前進

手縫い・国際公認球





PKCH3-AD
4,600円





PKCH2-AD
4,500円



PKCH3-ADR
2,800円



PKCH2-ADR
2,700円

MIKASA®
明星ゴム工業株式会社

（財）日本ハンドボール協会編　『ハンドボール』　第四一〇号
昭和四十年六月七日　第三種郵便物認可
平成十二年七月二十六日印刷　平成十二年八月一日発行
東京都渋谷区神南一－一－一
電話　代表　三四八一－二三六一
振替　〇〇一二〇－七－一〇二九三
編集兼発行人　市原則之
価格は登録金に含む